令和7年度

上水道拡張事業ほか

西条第二地区（西条中央巡回線）配水管布設工事

仕様書

施　工　場　所　　東広島市西条町寺家

広島県水道広域連合企業団　東広島事務所

位置図

施工箇所
寺家
下寺家
西条東北町
西条西本町
西条本町
西条岡町
西条栄町
中央公民館
西条上市町
西条朝日町
西条大坪
西条東
西条昭和町
西条御条町
西条中央（二）
西条中央（一）
西条中央（三）
西条中央（八）
西条下見
西条町
黒瀬川
400m

詳細図

寺家中央線
県道吉川西条線
施工箇所
西条中央巡回線
西条町
寺家

特　記　仕　様　書

（西条第二地区（西条中央巡回線）配水管布設工事）

第1章　総則

1.　適用

2.　前払金

3.　現場代理人の兼務

4.　現場作業終期日

5.　履行報告

6.　官公庁等への手続き等

7.　工事中情報共有システム（受注者希望型）

8.　熱中症対策に資する現場管理費の補正

9.　主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について

10.　法定外の労災保険の付保

11.　週休２日適用工事等

12.　建設副産物の取り扱いについて

13.　配管従事者の条件等

第2章　工事材料

1.　使用材料

第3章　施工条件

1.　工程

(1)　施工時期・時間の制限

2.　安全対策

(1)　交通誘導警備員・警戒船・保安要員

(2)　架空線の防護管に要する費用について

3.　盛土・埋戻土

(1)　購入土(搬入)(建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土)

(2)　購入土(搬入)(真砂土)

4.　建設副産物

(1)　建設発生土(搬出)　(建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地

(2)　コンクリート殻（無筋）(搬出)

(3)　アスファルト殻(搬出)

(4)　建設汚泥(搬出)

5.　その他

(1)　工事中の安全確保

(2)　施工時期及び施工時間の変更

(3)　水圧試験

(4)　工事の施工について【配水管】

(5)　水道技術管理補助者検査について

第4章　施工管理

1.　出来形管理

(1)　出来形管理報告

2.　品質管理

(1)　品質管理報告

第5章　その他

1. 工事関係書類
2. 工事写真
3. 疑義の解決等
4. 提出書類

特　記　仕　様　書

第1章　総則

1.　適用

本工事の施工にあたっては、「土木工事共通仕様書（令和７年８月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）」に基づいて実施しなければならない。

この場合においては、次のとおりとする。

(1) 水道編については広島県水道広域連合企業団東広島事務所の定める「請負工事における施工管理基準」及び「広島県水道広域連合企業団東広島事務所出来形・品質管理基準及び規格値」に基づき施工管理するものとする。

(2) 「広島県」とあるのは「広島県水道広域連合企業団東広島事務所」と読み替える。（ただし、第1編第1章第1節1-1-1-26第10項、第1編第1章第2節1-1-2-1第3項、1-1-2-8第1項、1-1-2-9第1項、1-1-2-10第1項、1-1-2-11第1項、第6項、第8項、1-1-2-14第2項、1-1-2-16第1項、第3項、第2編第1章第3節2-1-3-1、第3編第1章第2節3-1-2-3第2項においては読み替えない。）

(3) 「建設工事請負契約約款」とあるのは「東広島市の建設工事請負契約約款」と読み替える。

(4) 「土木工事監督規程」とあるのは「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と読み替える。

(5) 「土木工事検査規程」とあるのは「東広島市建設工事検査規程」と読み替える。

(6) 「建設工事執行規則第19条の1」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第19条第1項」と、「建設工事執行規則第41条の2」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第41条第2項」と読み替える。

(7) 「広島県契約規則第2条の1」とあるのは「東広島市契約規則第2条第1項」と読み替える。

(8) 「土木工事検査技術基準」とあるのは「東広島市の「土木工事検査技術基準」」と読み替える。

(9) 「低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と読み替える。

(10) 「広島県の建設工事入札参加資格」とあるのは「東広島市の競争入札参加資格」と読み替える。

(11) 広島県の「建設業者等指名除外要綱」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱」と「建設業者等指名除外要綱別表第18号」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱別表第22号」と読み替える。

(12) 「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と、「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱第10条」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領第11条」と読み替える。

(13) 「県発注工事等における暴力団排除のための契約制限要綱」とあるのは「東広島市建設工事暴力団等排除要綱」と読み替える。

(14) その他

編	章	節	条	見　出　し	項	特記及び追加仕様事項
1	1	2	5	工事の下請負	3から6まで	適用しない。
1	1	2	14	施工管理	1	適用しない。
1	1	2	16	環境対策	4	適用しない。
1	1	3	3	現場代理人及び主任技術者又は監理技術者	5から6まで	適用しない。
1	1	3	4	下請負及び契約の制限	1(2)	適用しない。
1	1	3	5	主要資材の購入		適用しない。
1	1	3	7	契約後VE工事		適用しない。
1	1	3	9	県産材の活用	(2)	適用しない。
1	1	3	10	工事現場の現場環境改善等		適用しない。
1	1	3	11	現場環境改善（ウィークリースタンス）の実施	(4)[2]から[7]まで	適用しない。
3	1	1	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	1	2	工程表		適用しない。
3	1	1	7	工事完成図書の納品	2から6まで	適用しない。
3	1	1	8	技術検査	3から5まで	適用しない。
3	1	2	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	2	2	工程表		適用しない。
3	1	2	5	工事完成図書の納品		適用しない。

3	1	2	5	提出書類	2	適用しない。
3	1	3	6	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	3	2	技術検査	2	適用しない。

2.　前払金

契約金額が50万円以上の建設工事の場合は前払金を請求することができる。前払金は請負代金の40%以内とする。また、契約に当たって契約約款特約事項第22項により中間前払金を選択するものにあっては、中間前払金は請負代金の20%以内とする。その他、前金払・中間前金払の適用は次の要領による。

・建設工事請負代金前金払実施要領
・建設工事請負代金中間前金払実施要領
・東広島市余裕期間制度適用工事に係る事務取扱要領

3.　現場代理人の兼務

１　現場代理人の兼務については、「技術者等の適正配置について」によるものとする。

２　発注者は、受注者からの申請に基づき、兼務する各工事の内容、工程等を勘案し、現場代理人の兼務について承認の適否を決定し、承認する場合は現場代理人兼務承認書により、承認しない場合は現場代理人兼務非承認書に承認しない理由を記載の上、速やかに受注者に通知する。

３　発注者は現場代理人の兼務について、次に掲げる事由に該当すると認めたときは、現場代理人兼務承認取消書により、その承認を取消すものとする。

⑴ 兼務を予定する工事の発注者が兼務を承認しないことが明らかになったとき
⑵ 兼務を承認した日から起算して14日(東広島市の休日を定める条例(平成元年東広島市条例第６号)第１条第１項に規定する市の休日を除く。)を経過した後においても、兼務先の発注者が兼務を承認したことを証する書面の写しが提出されないとき
⑶ 兼務申請において、重要な事項について虚偽の申告をし、又は重要な事実の申告を行わなかったことが判明したとき
⑷ 兼務の承認後、重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠ったことが判明したとき
⑸ 著しい状況の変化により、兼務を承認することが適当でなくなったとき
⑹ その他、発注者が兼務を承認することが適当でなくなったとき

４　重要な事項について虚偽の申告を行う等、不適切な申請を行った者、又は、兼務の承認後に重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠った者に対しては、請負契約に基づく是正措置の請求や指名除外等の必要な措置を行うことがある。

※ 同一町内における町とは西条町、八本松町、志和町又は高屋町にあっては昭和49年4月20日前の町の区域とし、黒瀬町、福富町、豊栄町、河内町又は安芸津町にあっては平成17年2月7日前の町の区域とする。

4.　現場作業終期日

直接工事費に係る作業終了後、速やかに「土木工事共通仕様書（令和７年８月）広島版」第1編1-1-1-23第2項第3号に記載してある出来高が確認できる資料を監督職員に提出しなければならない。

5.　履行報告

履行報告の提出にあたっては、実施工程表と平面図（施工済み箇所を着色）又は、進捗状況が確認できる写真を添付すること。なお、月締め報告とし、翌月７日までに提出すること。

6.　官公庁等への手続き等

受注者は、関係官公庁及びその他の関係機関との諸手続きにおいて許可、承諾等を得た場合はその書面(写し)を提出するものとし、更新手続き(許可内容が同じもの)の場合は、届出等の鑑のみとする。

7.　工事中情報共有システム（受注者希望型）

（１）本工事は、工事中情報共有システムの対象（受注者希望型）である。
（２）工事中情報共有システムを利用するにあたり、発注者に連絡の上、利用申込すること。
（３）本工事で使用する情報共有システムは次のとおり。
　　広島県工事中情報共有システム（一般社団法人　広島県土木協会）

http://www.hdobokuk.or.jp/koujijyouhoushisutemu2.html

（４）工事中情報共有システム利用に必要な費用は設計金額に含まれている。

（５）利用にあたっては「東広島市発注工事における広島県工事中情報共有システム利用実施要領」に基づくこと。

（６）運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」に基づくこと。
この場合においては、次のとおりとする。

１）「1.3.適用する基準」のうち、「土木工事監督規定（広島県）」および「土木工事監督実施要領（広島県）」は「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と、「土木工事検査規定（広島県）」とあるのは「東広島市建設工事検査規定」と、「土木工事検査技術基準（広島県）」とあるのは「土木工事検査技術基準（東広島市）」と読み替えるものとする。

２）「CAD製図基準（国土交通省）」および「CAD製図基準に関する運用ガイドライン（国土交通省）」は適用しない。

３）「4.検査」は適用しない。

４）検査は、発注者と協議のうえ、紙媒体による検査と電子検査の併用とすることができるものとする。

５）受注者は、工事中情報共有システムにより処理した工事完成図について、電子成果品として納品するほか、紙の成果品も納品すること。

8.　熱中症対策に資する現場管理費の補正

（１）　本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。

（２）　工期(工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日、後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日、振替休日を除く3日間とする。）、工場制作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。

（３）　真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。
ただし、夜間工事のみの場合は、作業時間帯の最高気温または最高暑さ指数　(WBGT）を対象とする。

（４）　気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温または環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。

（５）　受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督職員に提出すること。

（６）　受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督職員と協議するものとする。

（７）　積算方法は次のとおりとする。

１）補正方法

ア　受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。なお、現場管理費率の補正は「積雪寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本補正値を合計し、2%を上限とする。

イ　真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期

ウ　補正値（%）＝真夏日率×1.2

２）補正値の計算結果は、パーセント表示で小数点3位を四捨五入して2位止めとする。

（８）　受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることができる。

（９）　検査職員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

9.　主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について

広島県水道広域連合企業団東広島事務所発注工事における主任(監理)技術者及び現場代理人の配置についての取り扱いは、「技術者等の適正配置について」によるものとする。

10.　法定外の労災保険の付保

１　本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

２　受注者は、建設工事請負契約約款第４７条に基づき、法定外の労災保険の契約締結をしたときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
３　法定外の労災保険は、政府の労働者災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）全国建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、契約を締結しているものとする。

11.　週休２日適用工事等

本工事は、週休２日適用工事（発注者指定型）であり、「東広島市週休２日適用工事等実施要領（最新版）」に従うこと。

なお、実施要領に基づき提出する必要のある様式「休日取得計画表」は「検査課HP＞施工関連資料＞週休２日適用工事等の実施について」に掲載している。

12.　建設副産物の取り扱いについて

本工事における建設副産物の取扱いについては、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

１　再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（５の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に　報告しなければならない。

２　計画の掲示及び公表

受注者は、１の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

３　実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から５年間保存しなければならない。

４　工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

５　建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

なお、対象となる工事は請負代金額が100万円以上、または建設発生土の搬出が500m3以上の工事を対象とする。

(1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第３条第７項又は第４条第１項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

(1) 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」と

いう）第12条第１項、第16条第１項、第30条第１項又は第35条第１項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。

(2) 当該行為が盛土規制法第21条第１項、第27条第１項、第28条第１項又は第40条第１項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

６　運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

７　確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

８　確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後５年間保存するものとする。

９　建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

(1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地

(2) 建設発生土の搬出先の受注者の商号、名称又は氏名

(3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地

(4) 建設発生土の搬出量

(5) 建設発生土の搬出が完了した日

10　建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11　受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12　受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後５年間保存するものとする。

13　建設発生土の最終搬出先までの確認

受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する９（1）～（5）に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後５年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

(1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合

(2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合

(3) ストックヤード運営事業者登録規定により国に登録されたストックヤード

(4) ９の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

13.　配管従事者の条件等

1　水道配水用ポリエチレン管の配管従事者は、配水用ポリエチレンパイプシステム協会（以下「POLITEC」という。）による「水道配水用ポリエチレン配管施工講習受講証」を有する者とし、POLITECによる「水道配水用ポリエチレン配管施工講習受講証」の写しを提出すること。

第2章　工事材料

1.　使用材料

(1)一般土木資材及び配管材料等の使用材料の有効年月は下表のとおりとし監督職員の承認及び材料確認を受けたものを使用すること。なお、滑剤及び切管用補修剤についても提出すること。

種別	材料名	有効年月	備考
一般土木資材	プレキャスト製品	製造１年未満	
配管材料	ポリエチレン管	同上	
	塩化ビニル管	同上	
	弁・栓類	同上	
	接合材	同上	ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄ･ﾊﾟｯｷﾝ
	管付属品	同上	ﾎﾟﾘｽﾘｰﾌﾞ・ﾛｹｰﾃｨﾝｸﾞﾜｲﾔｰ・管明示ﾃｰﾌﾟ
	ボックス類	同上	

※ 管明示テープについては、当該年度または、当該施工年度とし、統一して使用すること。

なお、上記により難い場合に、（公社）日本水道協会の検査合格後3年以内で保管状況の良好な材料であれば、監督職員の承認及び確認を受けて使用できるものとする。

(2) φ400以下の仕切弁は、ソフトシール仕切弁とし、φ450以上の仕切弁については、軽トルク・内面粉体塗装のバタフライ弁とする。

(3) 空気弁は、急速空気弁（φ20またはφ25）・FCD・内外面粉体塗装とし、空気弁のカバーの高さは道路天より11～20cm下がりとなるようにフランジ短管等により調整すること。
なお、空気弁は水平（許容傾斜角度2°以内）に据え付けること。
やむを得ない現場条件により許容傾斜角度を超える場合は、製造会社の保証する傾斜角度以内で据え付けることができるものとする。なお、保証傾斜角度が確認できる傾斜作動試験等の成績証明書を提出すること。

(4) 補修弁は、FCD・内外面粉体塗装・RF-GF形・ボール式・右開・面間寸法を100mm又は150mmとする。

(5) 仕切弁・消火栓・空気弁・空気弁付消火栓のボックスについては、広島県水道広域連合企業団東広島事務所認定の「東広島市型」とし、型式は広島県水道広域連合企業団東広島事務所に問い合わせること。
調整リングの材質については、レジンコンクリート製（日水協検査品）を標準としているが、樹脂製又は鋳鉄製によるものの使用についても承諾する。

(6) フランジ継手工は、緩み防止のため、ボルト、ナットにワッシャ（平座金）を取り付けること。
なお、フランジ継手材の材質については、以下のとおりとするが、原則RF-GF形とする。
・フランジ用パッキン(RF-RF)は、凸部付きパッキン(日水協検査品)とする。
・フランジ用パッキン(RF-GF)は、GF形ガスケット1号(JIS G 5527)とする。
・フランジ用ボルト、ナット及びワッシャは、SUS製とする。なお、ボルト又はナットのねじ部に焼き付き防止処理を施したものを使用しなければならない。

(7) 仕切弁は原則、右回り開とするが黒瀬町内に設置する仕切弁についてのみ左回り開とする。

(8) ポリエチレンスリーブについては、本工事では日本水道協会認定品で設計しており、実際の使用材料がこれによらない場合は事前に監督職員と協議を行うこと。

第3章　施工条件

1.　工程

(1) 施工時期・時間の制限

施工内容　　東広島市都市整備課が施工する街路工事、東広島市下水道建設課が施工する雨水渠工事、広島ガス株式会社が施工するガス管工事が競合するため、施工時期及び施工箇所を随時協議すること。

時期　　当該工事期間

2.　安全対策

(1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員

交通誘導警備員　　・交通誘導警備員の配置人数は、工事着手後、規制を要する日から(16人／日)を見込んでいる。ただし、現場条件の変更等により、交通誘導警備員の人数変更が必要となった場合には、事前に監督職員と協議を行った上で変更対象とする。

(2) 架空線の防護管に要する費用について

工事区域上空の架空線の防護管に要する費用については、現在見込んでいない。

架空線に近接した工事の施工に当たって、架空線管理者又は防護管施工会社（以下、「架空線管理者等」という）との協議により、架空線管理者等から防護管に要する費用負担を求められた場合、工事打合せ簿により監督職員と協議し、設計変更の対象とする。

設計変更の対象として認められる場合は、架空線管理者等からの見積書を提出すること。

3. 盛土・埋戻土

(1) 購入土(搬入)(建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土)

本工事では、 29m3(ほぐし) の土砂購入を見込んでいる。

① 当該工事に使用する購入土は、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用するものとする。積算にあたっては、運搬費と処理土購入費(工場渡し)の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き購入土に要する費用(単価)は変更しない。

② ①により使用することとしている処理土について、何らかの事情によりその使用が困難である場合は、設計図書の内容について監督職員と協議すること。

③ 使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領(案)」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果(計量証明書)を提出するものとする。

(2) 購入土(搬入)(真砂土)

本工事では、 22m3(ほぐし) の真砂土購入を見込んでいる。

4. 建設副産物

(1) 建設発生土(搬出) （建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)）

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用(単価)は変更しない。

ただし、災害復旧工事において、市が公募により決定した「災害発生土民間受入先」と受入について土質や搬出スケジュール等の協議が整えば、搬出先を「災害発生土民間受入先」に変更する場合がある。

当該工事で見込んでいる再資源化施設、運搬距離

（名称） 黒瀬資源再利用センター株式会社

（所在地） 東広島市黒瀬町大多田字大十田302-52

（運搬距離） 10.0ｋｍ

(2) コンクリート殻（無筋）(搬出)

当該工事により発生するコンクリート殻（無筋）は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。

また、運搬距離は 9.1ｋｍ を見込んでいる。

(3) アスファルト殻(搬出)

当該工事により発生するアスファルト殻は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。

また、運搬距離は 9.1ｋｍ を見込んでいる。

(4) 建設汚泥(搬出)

・舗装の切断作業時に発生する排水（汚泥）は、産業廃棄物として「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、適正に処理しなければならない。

・舗装の切断作業時に発生する排水 0.1m3 は、建設汚泥として、汚泥の産業廃棄物処分業の中間処理の許可を受けている産業廃棄物中間処理施設に搬出するものとする。なお、搬出先は、運搬費と受入費の合計が最も安価になる施設を見込んでおり、設計変更の対象としない。

また、運搬距離は 9.1ｋｍ を見込んでいる。

・受注者は、舗装の切断作業時に発生した排水の委託処理に関する契約書の写しを提出するこ

と。また、工事完成後、速やかに本工事の工事名を記載して交付したマニュフェストの写しを監督員に提出すること。ただし、アスファルトコア採取の排水については、受注者において適正に管理するものとし、提出は求めない。

・実施数量は、次の計算式又はマニュフェストの実績の少ない方で契約変更するものとする。
計算式 排水量V=0.023×ｔ×Ｌ （ｔ：舗装厚（m）、Ｌ：切断延長（m））

※舗装版の種類は、アスファルト及びコンクリートを問わない。

なお、適正な処理の実施に際して、排水を脱水処理することができる場合等は、協議の上、当該排水の運搬処理費の削除等について契約変更できるものとする。

5. その他

(1) 工事中の安全確保

地下埋設物等の調査結果、必要であれば監督職員と協議の上、試掘を行い、地下埋設物の位置等を確認すること。試掘調査の結果、地下埋設物件等が支障となる場合は、対応方法について監督職員と協議すること。

(2) 施工時期及び施工時間の変更

休日・夜間作業届については、FAX・ﾒｰﾙ・工程会議等で、監督職員・請負者双方が、「作業日及び作業時間」「作業場所」「作業理由」「作業内容」について把握していれば、改めて提出しなくてよいものとする。

(3) 水圧試験

本工事において、監督職員が指示する期日までに以下の通水試験（水圧試験）を行い合格すること。

(4) 工事の施工について【配水管】

①工事着手前に近隣住民に工事の通知を行うこと。また、施工にあたっては道路使用の許可条件を遵守し、工事看板等の安全施設を設置すること。

②配水管と他の構造物との離隔は、布設の管種・口径に関わらず、管外面から地下埋設物外面間の離隔を交差・並列ともに、離隔を30ｃｍ以上確保することとし、離隔を30ｃｍ以上確保できない場合には、監督職員と協議すること。

③施工時に現場と設計に相違があることが判明した場合は、監督職員に報告し、指示を仰ぐこと。また、設計変更が生じる場合は、監督職員と協議すること。

④床付面に岩石、コンクリート塊等の支障物が出た場合は床付面より10ｃｍ以上取り除き、砂等に置き換えること。

⑤仮復旧は管布設後、当日中に施工すること。

⑥工事の施工範囲内に境界標等が設置されていないか事前調査を行い、その結果を現地調査報告書に合わせて監督職員へ報告すること。また、工事の施工により境界標等へ影響が生じる場合は、その復元方法等を監督職員と協議すること。

⑦現場発生品は清掃及び切管部及び損傷部の補修をした後、監督職員の指示する場所に納品すること。

⑧管埋設シートは、極力切断せずに埋設すること。やむを得ず切断した場合は、1m以上重ね合わせること。

⑨ポリエチレンスリーブは土中でのダクタイル鋳鉄管の腐食に対するものであるため、接続部については継手部の凹凸等になじむようにたるませて確実に重ね合わせること。

(5) 水道技術管理補助者検査について

①給水管分岐替工等で、管路の部分使用（配水開始）をする場合、原則として事前に通水試験（水圧試験）及び水道技術管理補助者検査に合格すること。

②設計図書以外の給水分岐工事に着手する際は、原則として事前に通水試験（水圧試験）及び水道技術管理補助者検査に合格すること。

③工事が完成した時は、水道技術管理補助者による検査を受検すること。

第4章　施工管理

1. 出来形管理

(1) 出来形管理報告

広島県水道広域連合企業団東広島事務所の定める「請負工事における施工管理基準」及び「広島県水道広域連合企業団東広島事務所出来形・品質管理基準及び規格値」に基づき、出来形管理を行い、現場作業の完了後、速やかに出来形管理図表、出来形数量対比図表を提出すること。

2.　品質管理

(1) 品質管理報告

広島県水道広域連合企業団東広島事務所の定める「請負工事における施工管理基準」及び「広島県水道広域連合企業団東広島事務所出来形・品質管理基準及び規格値」に基づき、品質管理を行い、現場作業の完了後、速やかに品質管理図表、各種試験成績図表を提出すること。

第5章　その他

1.　工事関係書類

⑴ 工事関係書類の作成は、東広島市建設工事関係書類作成要領 -土木工事編-によるものとする。

⑵ 工事関係書類の提出は、「契約関係書類」1部、「施工管理書類」は、工事打合せ簿による場合は2部、その他による場合は1部とする。

2.　工事写真

工事写真の撮影に当っては、広島県制定「写真管理基準(令和７年８月)」によるものとし、工事写真の提出部数は、1部とする。

耐震補強継手工の写真管理に関する工種・撮影項目・撮影頻度等は次のとおりとする。

（区分）　　（工種）　　（撮影項目・頻度）

フランジ耐震補強金具取付工-フランジ耐震補強金具取付状況・・・全箇所

フランジ耐震補強金具取付工-トルクレンチ締付状況・・・10箇所に1箇所

フランジ耐震補強金具取付工-ボルトナット交換状況・・・全箇所

フランジ耐震補強金具取付工-フランジ耐震補強金具取付完了・・・全箇所

フランジ耐震補強金具取付工-ポリスリーブ被覆工・・・全箇所

補修弁用フランジ耐震補強金具取付工-補修弁用フランジ耐震補強金具取付状況・・・全箇所

補修弁用フランジ耐震補強金具取付工-トルクレンチ締付状況・・・10箇所に1箇所

補修弁用フランジ耐震補強金具取付工-ボルトナット交換状況・・・全箇所

補修弁用フランジ耐震補強金具取付工-補修弁用フランジ耐震補強金具取付完了・・・全箇所

※全ての継手について、構造物からの離れ及び深さ等が明確となるように継手位置を撮影すること。

※土工一連写真の撮影頻度は、10箇所に1箇所の割合で撮影すること。また、土工の出来形については、全箇所撮影すること。

なお、土工関連写真と本管布設位置及び、耐震補強金具取付関連写真は分冊し、現場作業が完了後、速やかに提出すること。

3.　疑義の解決等

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員と協議し決定すること。

4.　提出書類

(1)第1編 1-1-1-2 第15～21項については、工事打合せ簿で行うものとする。

(2)工事日報は広島県水道広域連合企業団東広島事務所仕様とし、週ごとに施工した部分を翌週に提出すること。

工事日報の提出にあたっては、施工部分の継手チェックシートを添付すること。

なお、工事日報及び継手チェックシートには任意のNoを設け相互にリンクさせること。

(3)最初の測点で撮影した土工及び管布設工の写真を仮工事写真として施工後、速やかに提出し、監督職員の確認を受けること。

(4)納品書（写し）又は出荷証明書（原本）は集計表を添付して提出すること。

(5)広島県水道広域連合企業団東広島事務所の定める「請負工事における施工管理基準」に基づき、出来形管理並びに品質管理を行い、現場作業の完了後、速やかに出来形管理図表、出来形数量対比図表、品質管理図表、各種試験成績図表を提出すること。また、横断図には占用位置として、官民境界又は構造物からの離隔を記入すること。

(6)竣工図は工事日報とあわせて、順次作成を行い現場作業が完了後、速やかに提出すること。なお、横断図は測点ごとに作成し、延長が50m未満の場合は、監督職員が指示する箇所において作成すること。

(7)工事写真は広島県水道広域連合企業団東広島事務所の定める「請負工事における施工管理基準」

に基づいて写真管理を行い、現場作業が完了後、速やかに提出すること。なお、土工関連写真と本管布設位置及び管布設関連写真は分冊として提出すること。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
管路(水道)		式		1	レベル1
φ150布設工(PEP)		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版	m		16	レベル4
舗装版破砕		m2		5	レベル4
管路掘削		式		1	レベル4
真砂詰工	B＜1.0 ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	式		1	レベル4
管路埋戻	再生土	式		1	レベル4
フィルター層	遮断層用砂　仕上厚5cm	m2		39	レベル4
路盤	仕上厚　10cm　施工幅　1.8m未満 再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　RC-30	m2		35	レベル4
路盤	仕上厚　15cm　施工幅　1.8m未満 再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　RC-30	m2		5	レベル4
仮復旧(Ａｓ)		式		1	レベル4
Ａｓ殻運搬処理		m3		0.2	レベル4
Co殻運搬処理		m3		0.1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
伏越工		式		1	レベル4
φ150管布設工(PEP)		式		1	レベル3

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
水道配水用ポリエチレン管(EF受口付直管)	PEP φ150×5000	本		12	レベル4
水道配水用ポリエチレン管(ﾌﾟﾚｰﾝｴﾝﾄﾞ直管)	PEP φ150×5000	本		1	レベル4
EFｿｹｯﾄ	PEP φ150	個		1	レベル4
EFベンド	PEP φ150×22 1/2°	個		4	レベル4
管明示粘着ﾃｰﾌﾟ	巾5cm×20m t=0.20mm程度 地色:青色,文字色:白色,施工年度明示	巻		3.3	レベル4
ポリエチレン管据付工	φ150	m		65.8	レベル4
ポリエチレン管（融着接合）継手工	φ150	口		22	レベル4
空気弁設置工	150-PE両挿-0.8（耐震補強金具含む） 東広島市型	箇所		1	レベル4
ポリエチレン管切断工	呼び径 １５０mm	口		6	レベル4
仕切弁BOX撤去工	H=600	箇所		1	レベル4
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ被覆工	φ150【材工共】	m		1	レベル4
管埋設シート工	巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	m		65.7	レベル4
ロケーティングワイヤー設置工	被覆外径φ4.4mm【材工共】	m		65.8	レベル4
φ100布設工(PEP)		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版	m		65	レベル4
舗装版破砕		m2		20	レベル4
管路掘削		式		1	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
真砂詰工	B＜1.0 ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	式		1	レベル4
管路埋戻	再生土	式		1	レベル4
フィルター層	遮断層用砂　仕上厚5cm	m2		27	レベル4
路盤	仕上厚　10cm　施工幅　1.8m未満 再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　RC-30	m2		20	レベル4
路盤	仕上厚　15cm　施工幅　1.8m未満 再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　RC-30	m2		7	レベル4
仮復旧(Ａｓ)		式		1	レベル4
Ａｓ殻運搬処理		m3		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
伏越工		式		1	レベル4
φ100管布設工(PEP)		式		1	レベル3
水道配水用ポリエチレン管(EF受口付直管)	PEP　φ100×5000	本		7	レベル4
水道配水用ポリエチレン管(ﾌﾟﾚｰﾝｴﾝﾄﾞ直管)	PEP　φ100×5000	本		2	レベル4
EFｿｹｯﾄ	PEP φ100	個		1	レベル4
EFベンド	PEP φ100×22 1/2°	個		4	レベル4
管明示粘着ﾃｰﾌﾟ	巾5cm×20m　t=0.20mm程度 地色:青色,文字色:白色,施工年度明示	巻		2.3	レベル4
ポリエチレン管据付工	φ100	m		45.6	レベル4
ポリエチレン管（融着接合）継手工	φ100	口		17	レベル4
メカニカル継手工	φ100mm　取外し	口		1	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
空気弁設置工	100-PE両挿-0.8（耐震補強金具含む） 東広島市型	箇所		1	レベル4
ポリエチレン管切断工	呼び径　１００mm	口		5	レベル4
塩ビ管切断工	HIVPφ50	口		2	レベル4
吸出防止剤設置工		箇所		1	レベル4
既設管撤去工	HIVPφ50	m		4	レベル4
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ被覆工	φ100【材工共】	m		1	レベル4
管埋設シート工	巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	m		45.5	レベル4
ロケーティングワイヤー設置工	被覆外径φ4.4mm【材工共】	m		45.6	レベル4
排水管設置工φ150→φ50		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
管路掘削		式		1	レベル4
真砂詰工	B＜1.0 ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	式		1	レベル4
管路埋戻	再生土	式		1	レベル4
フィルター層	遮断層用砂　仕上厚5cm	m2		1	レベル4
路盤	仕上厚　10cm　施工幅　1.8m未満 再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　RC-30	m2		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
管布設工		式		1	レベル3
水道用硬質塩化ビニル管	HIVP φ50	m		1.0	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
ﾒｶﾆｶﾙｷｬｯﾌﾟ	PEP φ150 コアなし	個		1	レベル4
エルボ	HIVP φ50	個		1	レベル4
ﾒﾀﾙ付ﾊﾞﾙﾌﾞｿｹｯﾄ	HIVP φ50	個		1	レベル4
ｷｬｯﾌﾟ	HIVP φ50	個		1	レベル4
ポリエチレン管(メカニカル継手)布設	φ150	口		1	レベル4
空気弁BOX設置工	ﾎﾞｯｸｽ高H=0.60	箇所		1	レベル4
硬質塩化ビニル管据付工	φ50	m		1.0	レベル4
ＴＳ継手工	φ50	口		3	レベル4
鋼管継手工	φ50	口		1	レベル4
硬質塩化ビニル管切断工	φ50	口		2	レベル4
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ被覆工	φ150【材工共】	m		1	レベル4
排水管設置工φ100→φ50		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
舗装版切断	アスファルト舗装版	m		3	レベル4
舗装版破砕		m2		1	レベル4
管路掘削		式		1	レベル4
真砂詰工	B＜1.0 ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	式		1	レベル4
管路埋戻	再生土	式		1	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
フィルター層	遮断層用砂　仕上厚5cm	m2		2	レベル4
路盤	仕上厚　10cm　施工幅　1.8m未満 再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　RC-30	m2		2	レベル4
仮復旧(Ａｓ)		式		1	レベル4
Ａｓ殻運搬処理		m3		0.03	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
管布設工		式		1	レベル3
水道用硬質塩化ビニル管	HIVP φ50	m		0.7	レベル4
エルボ	HIVP φ50	個		1	レベル4
ｷｬｯﾌﾟ	HIVPφ50	個		1	レベル4
ポリエチレン管(メカニカル継手)布設	φ100	口		1	レベル4
空気弁BOX設置工	ﾎﾞｯｸｽ高H=0.60	箇所		1	レベル4
硬質塩化ビニル管据付工	φ50	m		1.0	レベル4
ＴＳ継手工	φ50	口		2	レベル4
硬質塩化ビニル管切断工	φ50	口		1	レベル4
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ被覆工	φ100【材工共】	m		1	レベル4
泥水処理工		式		1	レベル2
泥水運搬処理		式		1	レベル3
泥水運搬処理		m3		1	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
交通管理工		式		1	レベル2
交通誘導員警備員		式		1	レベル3
交通誘導員警備員B		人		16	レベル4
直接工事費					
技術管理費					
技術管理費		式		1	レベル2
技術管理費		式		1	レベル3
通水試験	給水車不要 PEP(EF)φ150	式		1	レベル4
通水試験	給水車不要 PEP(EF)φ100	式		1	レベル4
共通仮設費率分額					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
工事原価					
一般管理費					
契約保証費					
一般管理費計					
＊＊工事価格計＊＊					

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
＊＊消費税相当額計＊＊					
＊＊請負工事費計＊＊					

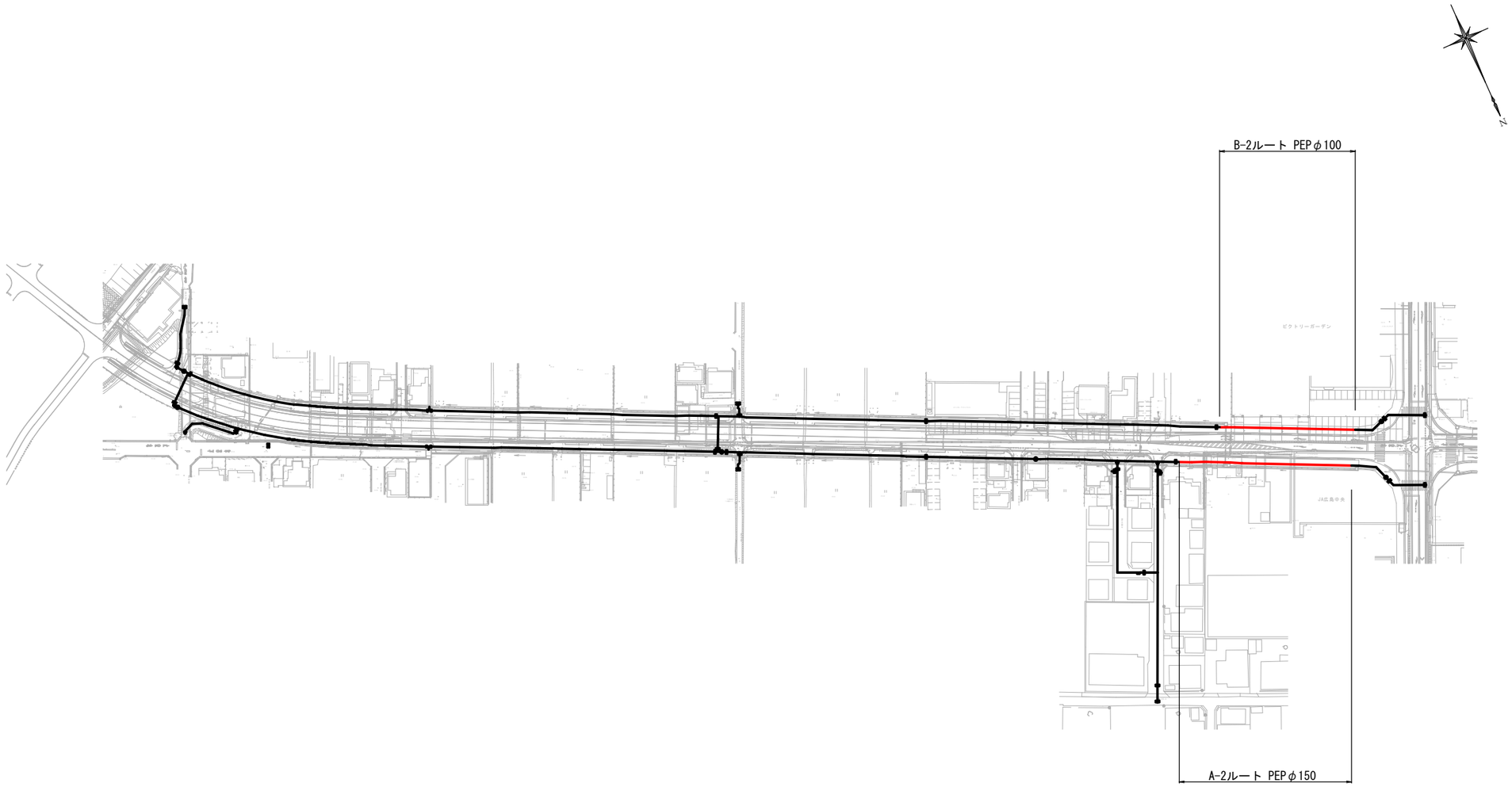
位置図　S=1/2500

工事内容				
名称	口径	管種	延長	備考
新設管	150mm	PEP(EF)	65.7m	A-2
新設管	100mm	PEP(EF)	45.5m	B-2

凡例	
記号	名称
	新設管
	片落管
	仕切弁(既設・詳細図)
	仕切弁(新設)
	消火栓
	空気弁
	空気弁付消火栓

図面番号	1/5	縮尺	S=1/2500
工種	令和7年度 上水道拡張事業ほか 西条第二地区(西条中央巡回線)配水管布設工事		
種別	位置図		
工事箇所	東広島市西条町寺家		
広島県水道広域連合企業団 東広島事務所			

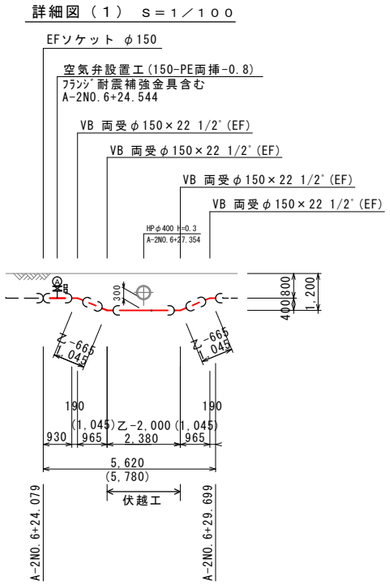
全体平面図　S=1/1000



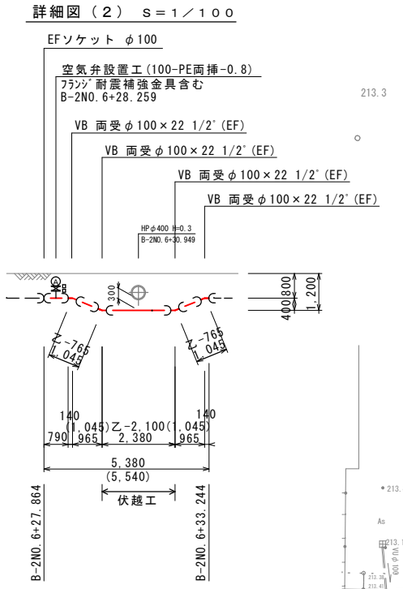
図面番号	2/5	縮尺	S=1/1000
工　種	令和7年度 上水道拡張事業ほか 西条第二地区(西条中央巡回線)配水管布設工事		
種　別	全体平面図		
工事箇所	東広島市西条町寺家		
広島県水道広域連合企業団 東広島事務所			

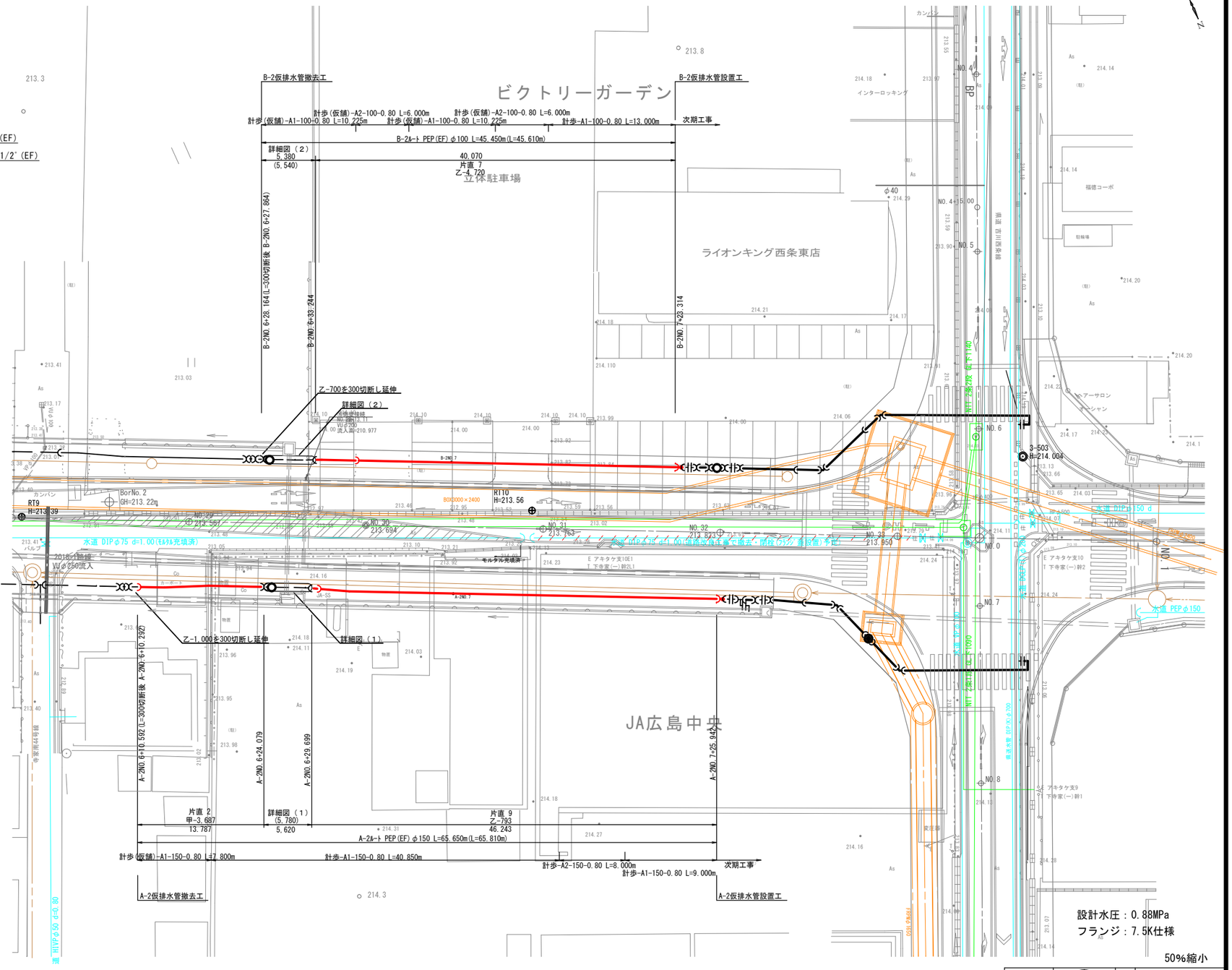
平面図　S=1/250

詳細図（１）　S＝１／１００

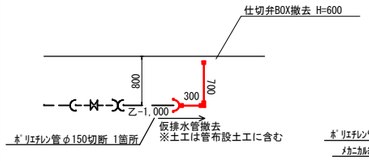


詳細図（２）　S＝１／１００

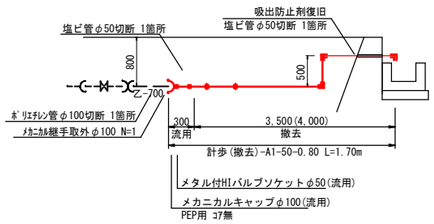




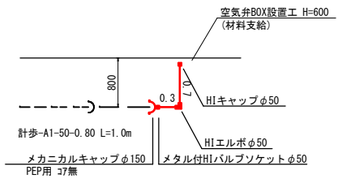
A-2仮排水管撤去工



B-2仮排水管撤去工

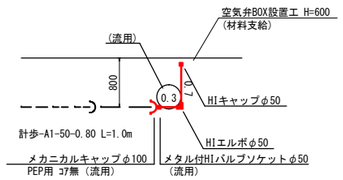


A-2仮排水管設置工



※管末及び仮排水管設置位置については、
現地確認後とする。

B-2仮排水管設置工



※管末及び仮排水管設置位置については、
現地確認後とする。

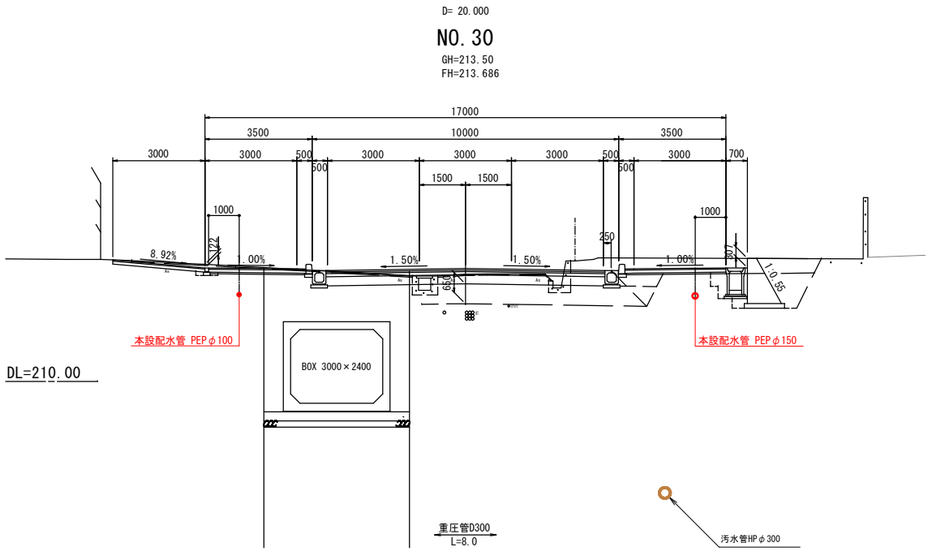
※既存のCo構造物等に損傷を与えないように、ゴムマット等を用いて十分に養生を行ったうえで施工を進めること。

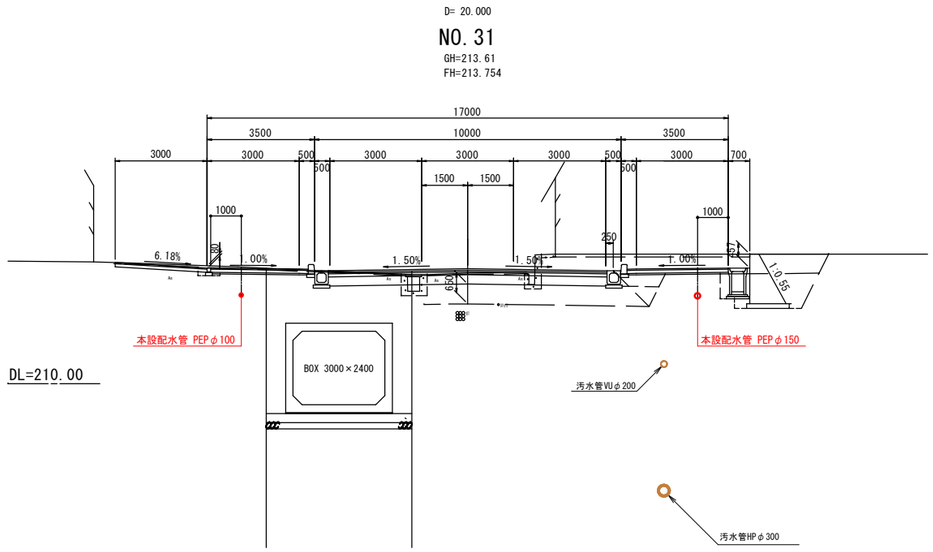
設計水圧：0.88MPa
フランジ：7.5K仕様

50%縮小

図面番号	3/5	縮尺	図　示
工　種	令和7年度　上水道拡張事業ほか 西条第二地区（西条中央巡回線）配水管布設工事		
種　別	平面図		
工事箇所	東広島市西条町寺家		
広島県水道広域連合企業団 東広島事務所			

横断図　S=1/100





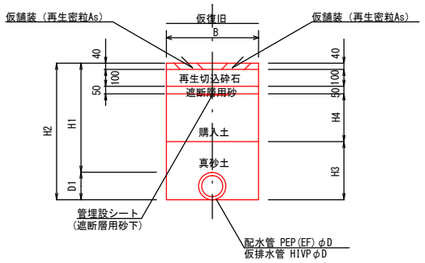
50%縮小

図面番号	4/5	縮尺	S=1/100
工　種	令和7年度　上水道拡張事業ほか 西条第二地区（西条中央巡回線）配水管布設工事		
種　別	横断図		
工事箇所	東広島市西条町寺家		
広島県水道広域連合企業団 東広島事務所			

床掘標準断面図　S=1/20

計歩(仮舗)-A1-D-H

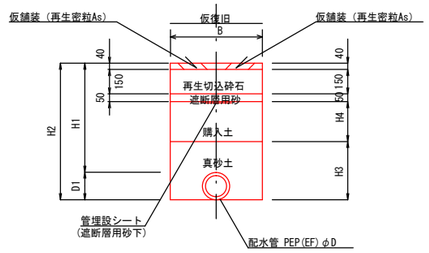
舗装構成　仮復旧　再生密粒度アスコン　t=4cm
路盤　再生切込砕石(RC-30)　t=10cm
フィルター層　遮断層用砂　t=5cm



記号	D	D1	B	H1	H2	H3	H4	備考
計歩(仮舗)- A1- 150 - 0.80	150	180	-	800	980	380	410	
計歩(仮舗)- A1- 100 - 0.80	100	130	-	800	930	330	410	
計歩(撤去)- A1- 50 - 0.80	50	60	-	800	860	0	670	B-2仮排水管撤去

計歩(仮舗)-A2-D-H

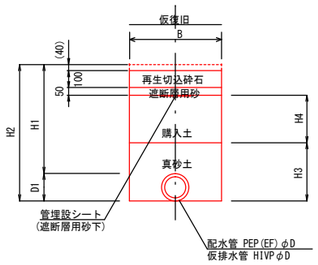
舗装構成　仮復旧　再生密粒度アスコン　t=4cm
路盤　再生切込砕石(RC-30)　t=15cm
フィルター層　遮断層用砂　t=5cm



記号	D	D1	B	H1	H2	H3	H4	備考
計歩(仮舗)- A2- 100 - 0.80	100	130	-	800	930	330	410	

計歩-A1-D-H

舗装構成　(仮復旧　再生密粒度アスコン　t=4cm)
路盤　再生切込砕石(RC-30)　t=10cm
フィルター層　遮断層用砂　t=5cm

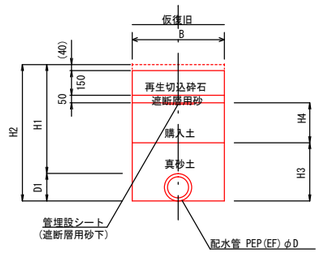


※施工基面は路盤とする。

記号	D	D1	B	H1	H2	H3	H4	備考
計歩- A1- 150 - 0.80	150	180	-	800	980	380	410	
計歩- A1- 100 - 0.80	100	130	-	800	930	330	410	
計歩- A1- 50 - 0.80	50	60	-	800	860	260	410	A-2・B-2仮排水管

計歩-A2-D-H

舗装構成　(仮復旧　再生密粒度アスコン　t=4cm)
路盤　再生切込砕石(RC-30)　t=15cm
フィルター層　遮断層用砂　t=5cm



※施工基面は路盤とする。

記号	D	D1	B	H1	H2	H3	H4	備考
計歩- A2- 150 - 0.80	150	180	-	800	980	380	360	

図面番号	5/5	縮尺	S=1/20
工　種	令和7年度　上水道拡張事業ほか 西条第二地区（西条中央巡回線）配水管布設工事		
種　別	床掘標準断面図		
工事箇所	東広島市西条町寺家		
広島県水道広域連合企業団 東広島事務所			

参 考 図 書

工事名称　：　令和７年度　上水道拡張事業ほか
西条第二地区（西条中央巡回線）配水管布設工事

＜注意事項＞

１　本工事は、数量公開の対象工事です。

２　この数量書は適正な積算のための参考指標として数量を示すものです。
数量は参考数量であり、設計図書ではありません。内容の如何にかかわらず、契約上の拘束をするものではありません。

３　本工事は広島県制定『土木工事共通仕様書』の規定のほか、
広島県水道広域連合企業団東広島事務所制定『設計・施工指針（施工指針編）』
同　『設計・施工指針（配管標準図集）』
同　『土工断面工事写真撮影例』
同　『立会・段階確認項目一覧表』
に基づいて実施することとしておりますので、これらの入手もお願いいたします。

入手先：広島県水道広域連合企業団ホームページよりダウンロードできます
ホームページ
＞事業者の皆様
＞関係規程・各種様式　－　東広島事務所
＞各種様式等ダウンロード
（東広島事務所工務課でもCDを貸し出ししております。）

4　その他

・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、広島県制定の建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種　別	施設の名称	所在地	運搬距離
建設発生土	黒瀬資源再利用 ｾﾝﾀｰ株式会社	東広島市黒瀬町大多田字大十田 302-52	10.0km

・当該工事により発生する As 殻、Co 殻は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種　別	施設の名称	所在地	運搬距離
As 殻	㈲トラスト	東広島市西条町上三永 348-14	9.1km
Co 殻	㈲トラスト	東広島市西条町上三永 348-14	9.1km

・当該工事により発生する建設汚泥は、汚泥の産業廃棄物処分業の中間処理の許可を受けている産業廃棄物中間処理施設に搬出するものとする。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種　別	施設の名称	所在地	運搬距離
建設汚泥	有限会社トラスト	東広島市西条町上三永 348-14	9.1km

総括情報表

変更回数	0	
適用単価地区	44 東広島市	
単価適用日	00-07.08.01(0)	
諸経費体系	N 水道(R02.01～)	
	当世代	前世代
諸経費工種	01 開削及小口径推進工事等	
施工地域補正区分	03 一般交通影響あり②	
週休補正区分	09 閉所型・月単位	
復興補正区分	00 補正なし	
現場環境改善費区分	00 率分額計上しない	
緊急工事区分	00 通常工事 0%	
積雪寒冷地区分	00 補正なし	
契約保証区分	01 金銭的保証(0.04%)	
前払金支出割合区分	00 補正なし	

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として，労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

≪凡例≫

Co ･･･コンクリート　As ･･･アスファルト
DT ･･･ダンプトラック　BH ･･･バックホウ
CC ･･･クローラクレーン　TC ･･･トラッククレーン
RTC･･･ラフテレーンクレーン

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
管路(水道)	1	式			Y1K01　　レベル1
φ150布設工(PEP)	1	式			Y1K0101　　レベル2
管路土工	1	式			Y1K010101　レベル3
舗装版切断 アスファルト舗装版	16	m			Y1G01030201レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	16	m			SPK25040307 00 単第0 -0001　表
舗装版破砕	5	m2			Y1K01070102レベル4
舗装版取壊し積込工 舗装厚　0cm超え10cm以下	5	m2			SQ004　　00 単第0 -0002　表
管路掘削	37	m3			Y1K01010101レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管路掘削 クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)	37	m3			SQ005　　00 単第0 -0004　表
真砂詰工 B＜1.0 ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	13	m3			Y1K01010102レベル4
真砂詰工(管上20cm迄) B＜1.0 ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	13	m3			VSW101028　00 単第0 -0005　表
管路埋戻 再生土	16	m3			Y1K01010102レベル4
埋戻工(管上20cm～路床天迄) B＜1.0 ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	16	m3			VSW112028　00 単第0 -0009　表
フィルター層 遮断層用砂　仕上厚5cm	39	m2			Y1E02041001レベル4
フィルター層 平均厚さ40mm以上60mm未満 再生砂	39	m2			SPK25040251 00 単第0 -0011　表
路盤 仕上厚　10cm　施工幅　1.8m未満 再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　RC-30	35	m2			Y1K01070302レベル4
路盤工 施工幅　1.8m未満 一層仕上り厚10cm	35	m2			SQZ10　　00 単第0 -0012　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路盤 仕上厚　15cm　施工幅　1.8m未満 再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　RC-30	5	m2			Y1K01070302レベル4
路盤工 施工幅　1.8m未満 一層仕上り厚15cm	5	m2			SQZ10　00 単第0 -0014　表
仮復旧(Ａｓ)	5	m2			Y1K01070305レベル4
アスファルト舗装工(人力) 車道及び路肩 仕上厚4cm 締固め後密度　２．３５ｔ／m3	5	m2			SQ000017　00 単第0 -0015　表
Ａｓ殻運搬処理	0.2	m3			Y4999　レベル4
残土処理工（舗装版） ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型 As	0.2	m3			VSW604028　00 単第0 -0018　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 ｱｽﾌｧﾙﾄ殻(密度2.35t/m3)	0.2	m3			F02000　00 (有)トラスト
Co殻運搬処理	0.1	m3			Y4999　レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土処理工（舗装版） ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型 Co	0.1	m3			VSW607028　00 単第0 -0021　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 ｺﾝｸﾘｰﾄ殻(密度2.35t/㎥)	0.1	m3			F03000　00 ㈲トラスト
発生土処理	37	m3			Y4999　レベル4
残土処理工（残土） ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型 砂質土	37	m3			VSW605028　00 単第0 -0022　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費(リサイクルプラント) 砂・砂質土・礫質土	37	m3			F01000　00 黒瀬資源再利用ｾﾝﾀｰ(株)
伏越工	1	式			Y4999　レベル4
伏越工	2.4	m			VSW001　00 単第0 -0025　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
φ150管布設工(PEP)	1	式			Y1K010102　レベル3
水道配水用ポリエチレン管(EF受口付直管) PEP　φ150×5000	12	本			Y4999　レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管 EF受口付直管 片受ﾀｲﾌﾟ φ150×5.0M	12	本			TQ000129　00
水道配水用ポリエチレン管(ﾌﾟﾚｰﾝｴﾝﾄﾞ直管) PEP　φ150×5000	1	本			Y4999　レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管 ﾌﾟﾚｰﾝｴﾝﾄﾞ φ150×5.0M	1	本			TQ000119　00
EFｿｹｯﾄ PEP φ150	1	個			Y4999　レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
水道配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手 EFｿｹｯﾄ φ150	1	個			TQ000139　00
EFベンド PEP φ150×22 1/2°	4	個			Y4999　レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手 EF22 1/2°ﾍﾞﾝﾄﾞ 両受ﾀｲﾌﾟ φ150	4	個			TQ000169　00
管明示粘着ﾃｰﾌﾟ 巾5cm×20m　t=0.20mm程度 地色:青色,文字色:白色,施工年度明示	3.3	巻			Y4999　レベル4
管明示ﾃｰﾌﾟ 幅 50mm 長さ20m 青地白文字 西暦表示	3.3	巻			TQ100001　00
ポリエチレン管据付工 φ150	65.8	m			Y1K01010207レベル4
ポリエチレン管据付工 呼び径　１５０mm	65.8	m			SQ105　00 単第0 -0027　表
ポリエチレン管（融着接合）継手工 φ150	22	口			Y4999　レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ポリエチレン管（融着接合）継手工 φ150	22	口			VPE10050　00 単第0 -0028　表
空気弁設置工 150-PE両挿-0.8（耐震補強金具含む） 東広島市型	1	箇所			Y4999　レベル4
空気弁設置工 150-PE両挿-0.8（耐震補強金具含む） 東広島市型	1	箇所			VSWH7301511 00 単第0 -0030　表
空気弁BOX設置工【材工共】 口径 φ150～，土被り 0.80，高さ 0.65 東広島市型	1	箇所			VSB2001501　00 単第0 -0035　表
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
空気弁設置工（管材費） 150-PE両挿-0.8（耐震補強金具含む） 東広島市型	1	箇所			VSWH7301512 00 単第0 -0036　表
ポリエチレン管切断工 呼び径　１５０mm	6	口			Y4999　レベル4
ポリエチレン管切断 呼び径　１５０mm	6	口			SQ110　00 単第0 -0037　表
仕切弁BOX撤去工 H=600	1	箇所			Y4999　レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仕切弁ボックス撤去 H=600	1	箇所			V00010061　00 単第0 -0038　表
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ被覆工 φ150【材工共】	1	m			Y4999　レベル4
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ被覆工 φ150【材工共】	1	m			VSE400150　00 単第0 -0043　表
管埋設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	65.7	m			Y4999　レベル4
管埋設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	65.7	m			VSE500　00 単第0 -0044　表
ロケーティングワイヤー設置工 被覆外径φ4.4mm【材工共】	65.8	m			Y4999　レベル4
ﾛｹｰﾃｨﾝｸﾞﾜｲﾔｰ設置工 被覆外径φ4.4mm【材工共】	65.8	m			VSE700　00 単第0 -0046　表
φ100布設工(PEP)	1	式			Y1K0101　レベル2
管路土工	1	式			Y1K010101　レベル3

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 アスファルト舗装版	65	m			Y1G01030201レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	65	m			SPK25040307 00 単第0 -0001 表
舗装版破砕	20	m2			Y1K01070102レベル4
舗装版取壊し積込工 舗装厚　0cm超え10cm以下	20	m2			SQ004 00 単第0 -0002 表
管路掘削	24	m3			Y1K01010101レベル4
管路掘削 クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)	24	m3			SQ005 00 単第0 -0004 表
真砂詰工 B＜1.0 ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	8	m3			Y1K01010102レベル4
真砂詰工(管上20cm迄) B＜1.0 ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	8	m3			VSW101028 00 単第0 -0005 表
管路埋戻 再生土	11	m3			Y1K01010102レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋戻工(管上20cm～路床天迄) B＜1.0 ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	11	m3			VSW112028　00 単第0 -0009　表
フィルター層 遮断層用砂　仕上厚5cm	27	m2			Y1E02041001レベル4
フィルター層 平均厚さ40mm以上60mm未満 再生砂	27	m2			SPK25040251 00 単第0 -0011　表
路盤 仕上厚　10cm　施工幅　1.8m未満 再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　RC-30	20	m2			Y1K01070302レベル4
路盤工 施工幅　1.8m未満 一層仕上り厚10cm	20	m2			SQZ10　00 単第0 -0012　表
路盤 仕上厚　15cm　施工幅　1.8m未満 再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　RC-30	7	m2			Y1K01070302レベル4
路盤工 施工幅　1.8m未満 一層仕上り厚15cm	7	m2			SQZ10　00 単第0 -0014　表
仮復旧(Ａｓ)	20	m2			Y1K01070305レベル4
アスファルト舗装工(人力) 車道及び路肩 仕上厚4cm 締固め後密度　２．３５ｔ／m3	20	m2			SQ000017　00 単第0 -0015　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
Ａｓ殻運搬処理	1	m3			Y4999　レベル4
残土処理工（舗装版） ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型 As	1	m3			VSW604028　00 単第0 -0018　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 ｱｽﾌｧﾙﾄ殻(密度2.35t/m3)	1	m3			F02000　00 (有)トラスト
発生土処理	24	m3			Y4999　レベル4
残土処理工（残土） ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型 砂質土	24	m3			VSW605028　00 単第0 -0022　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費(リサイクルプラント) 砂・砂質土・礫質土	24	m3			F01000　00 黒瀬資源再利用ｾﾝﾀｰ(株)
伏越工	1	式			Y4999　レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
伏越工	2.4	m			VSW001　00 単第0 -0025　表
φ100管布設工(PEP)	1	式			Y1K010102　レベル3
水道配水用ポリエチレン管(EF受口付直管) PEP　φ100×5000	7	本			Y4999　レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管 EF受口付直管 片受ﾀｲﾌﾟ φ100×5.0M	7	本			TQ000127　00
水道配水用ポリエチレン管(ﾌﾟﾚｰﾝｴﾝﾄﾞ直管) PEP　φ100×5000	2	本			Y4999　レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管 ﾌﾟﾚｰﾝｴﾝﾄﾞ φ100×5.0M	2	本			TQ000117　00
EFｿｹｯﾄ PEP φ100	1	個			Y4999　レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手 EFｿｹｯﾄ φ100	1	個			TQ000137　00
EFベンド PEP φ100×22 1/2°	4	個			Y4999　レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手 EF22 1/2°ﾍﾞﾝﾄﾞ 両受ﾀｲﾌﾟ φ100	4	個			TQ000167　00
管明示粘着ﾃｰﾌﾟ 巾5cm×20m　t=0.20mm程度 地色:青色,文字色:白色,施工年度明示	2.3	巻			Y4999　レベル4
管明示ﾃｰﾌﾟ 幅 50mm 長さ20m 青地白文字 西暦表示	2.3	巻			TQ100001　00
ポリエチレン管据付工 φ100	45.6	m			Y1K01010207レベル4
ポリエチレン管据付工 呼び径　１００mm	45.6	m			SQ105　00 単第0 -0047　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ポリエチレン管（融着接合）継手工 φ100	17	口			Y4999　　レベル4
ポリエチレン管（融着接合）継手工 φ100	17	口			VPE100100　00 単第0 -0048　表
メカニカル継手工 φ100㎜　取外し	1	口			Y4999　　レベル4
ポリエチレン管(メカニカル継手)布設 φ100　取外し	1	口			VPE100261　00 単第0 -0050　表
空気弁設置工 100-PE両挿-0.8（耐震補強金具含む） 東広島市型	1	箇所			Y4999　　レベル4
空気弁設置工 100-PE両挿-0.8（耐震補強金具含む） 東広島市型	1	箇所			VSWH7301011 00 単第0 -0052　表
空気弁BOX設置工【材工共】 口径 φ75･φ100, 土被り 0.80, 高さ 0.65 東広島市型	1	箇所			VSB2000751　00 単第0 -0053　表
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
空気弁設置工（管材費） 100-PE両挿-0.8（耐震補強金具含む） 東広島市型	1	箇所			VSWH7301012 00 単第0 -0054　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ポリエチレン管切断工 呼び径　１００mm	5	口			Y4999　レベル4
ポリエチレン管切断 呼び径　１００mm	5	口			SQ110　00 単第0 -0055　表
塩ビ管切断工 HIVPφ50	2	口			Y4999　レベル4
硬質塩化ビニル管切断 呼び径　５０mm	2	口			SQ110　00 単第0 -0056　表
吸出防止剤設置工	1	箇所			Y4999　レベル4
吸出防止剤設置工 φ100	1	箇所			V0022　00 単第0 -0057　表
既設管撤去工 HIVPφ50	4	m			Y4999　レベル4
撤去硬質塩化ビニル管吊上げ積込み 呼び径　５０㎜	4	m			SQ000011　00 単第0 -0058　表
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ被覆工 φ100【材工共】	1	m			Y4999　レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ被覆工 φ100【材工共】	1	m			VSE400100　00 単第0 -0060　表
管埋設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	45.5	m			Y4999　レベル4
管埋設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	45.5	m			VSE500　00 単第0 -0044　表
ロケーティングワイヤー設置工 被覆外径φ4.4mm【材工共】	45.6	m			Y4999　レベル4
ﾛｹｰﾃｨﾝｸﾞﾜｲﾔｰ設置工 被覆外径φ4.4mm【材工共】	45.6	m			VSE700　00 単第0 -0046　表
排水管設置工φ150→φ50	1	式			Y1K0101　レベル2
管路土工	1	式			Y1K010101　レベル3
管路掘削	1	m3			Y1K01010101レベル4
管路掘削 クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)	1	m3			SQ005　00 単第0 -0004　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
真砂詰工 B＜1.0 ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	0.2	m3			Y1K01010102レベル4
真砂詰工(管上20cm迄) B＜1.0 ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	0.2	m3			VSW101028　00 単第0 -0005　表
管路埋戻 再生土	0.3	m3			Y1K01010102レベル4
埋戻工(管上20cm～路床天迄) B＜1.0 ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	0.3	m3			VSW112028　00 単第0 -0009　表
フィルター層 遮断層用砂　仕上厚5cm	1	m2			Y1E02041001レベル4
フィルター層 平均厚さ40mm以上60mm未満 再生砂	1	m2			SPK25040251 00 単第0 -0011　表
路盤 仕上厚　10cm　施工幅　1.8m未満 再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　RC-30	1	m2			Y1K01070302レベル4
路盤工 施工幅　1.8m未満 一層仕上り厚10cm	1	m2			SQZ10　00 単第0 -0012　表
発生土処理	1	m3			Y4999　レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土処理工（残土） ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型 砂質土	1	m3			VSW605028　00 単第0 -0022　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費(リサイクルプラント) 砂・砂質土・礫質土	1	m3			F01000　00 黒瀬資源再利用ｾﾝﾀｰ(株)
管布設工	1	式			Y1K010102　レベル3
水道用硬質塩化ビニル管 HIVP φ50	1.0	m			Y4999　レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管 HIVP-TS φ50	1.0	m			V1006　00 単第0 -0061　表
ﾒｶﾆｶﾙｷｬｯﾌﾟ PEP φ150 コアなし	1	個			Y4999　レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ﾒｶﾆｶﾙｷｬｯﾌﾟ φ150 PEP　ｲﾝﾅｰｺｱ無し	1	個			THSFA002344 00 排水管用
エルボ HIVP φ50	1	個			Y4999　　レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道用硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管継手 90°ｴﾙﾎﾞ HITS継手 φ50	1	個			TQ001697　　00
ﾒﾀﾙ付ﾊﾞﾙﾌﾞｿｹｯﾄ HIVP φ50	1	個			Y4999　　レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
ﾒﾀﾙ付ﾊﾞﾙﾌﾞｿｹｯﾄ φ50 HIVP	1	個			THSFA002359 00
ｷｬｯﾌﾟ HIVP φ50	1	個			Y4999　　レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
水道用硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管継手 ｷｬｯﾌﾟ HITS継手 φ50	1	個			TQ001825　00
ポリエチレン管(メカニカル継手)布設 φ150	1	口			Y4999　レベル4
ポリエチレン管(メカニカル継手)布設 呼び径 150㎜	1	口			SQ000035　00 単第0 -0062 表
空気弁BOX設置工 ﾎﾞｯｸｽ高H=0.60	1	箇所			Y4999　レベル4
空気弁BOX設置 ﾎﾞｯｸｽ高H=0.60	1	箇所			V3301　00 単第0 -0063 表
硬質ポリ塩化ビニル管 VU φ200	0.6	m			V3101　00 単第0 -0064 表
硬質塩化ビニル管据付工 φ50	1.0	m			Y4999　レベル4
硬質塩化ビニル管据付工 呼び径　５０㎜	1.0	m			SQ100　00 単第0 -0059 表
ＴＳ継手工 φ50	3	口			Y4999　レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
硬質塩化ビニル管継手工 呼び径　　５０㎜ ＴＳ継手	3	口			SQ101　　00 単第0 -0065　表
鋼管継手工 φ50	1	口			Y4999　　レベル4
小口径管ねじ込み接合 呼び径 50㎜	1	口			SQ000033　　00 単第0 -0066　表
硬質塩化ビニル管切断工 φ50	2	口			Y4999　　レベル4
硬質塩化ビニル管切断 呼び径　５０mm	2	口			SQ110　　00 単第0 -0056　表
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ被覆工 φ150【材工共】	1	m			Y4999　　レベル4
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ被覆工 φ150【材工共】	1	m			VSE400150　　00 単第0 -0043　表
排水管設置工φ100→φ50	1	式			Y1K0101　　レベル2
管路土工	1	式			Y1K010101　レベル3

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 アスファルト舗装版	3	m			Y1G01030201レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	3	m			SPK25040307 00 単第0 -0001 表
舗装版破砕	1	m2			Y1K01070102レベル4
舗装版取壊し積込工 舗装厚　0cm超え10cm以下	1	m2			SQ004 00 単第0 -0002 表
管路掘削	1	m3			Y1K01010101レベル4
管路掘削 クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)	1	m3			SQ005 00 単第0 -0004 表
真砂詰工 B＜1.0 ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	0.2	m3			Y1K01010102レベル4
真砂詰工(管上20cm迄) B＜1.0 ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	0.2	m3			VSW101028 00 単第0 -0005 表
管路埋戻 再生土	1	m3			Y1K01010102レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋戻工(管上20cm～路床天迄) B＜1.0 ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型	1	m3			VSW112028　00 単第0 -0009　表
フィルター層 遮断層用砂　仕上厚5cm	2	m2			Y1E02041001レベル4
フィルター層 平均厚さ40mm以上60mm未満 再生砂	2	m2			SPK25040251 00 単第0 -0011　表
路盤 仕上厚　10cm　施工幅　1.8m未満 再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　RC-30	2	m2			Y1K01070302レベル4
路盤工 施工幅　1.8m未満 一層仕上り厚10cm	2	m2			SQZ10　00 単第0 -0012　表
仮復旧(Ａｓ)	1	m2			Y1K01070305レベル4
アスファルト舗装工(人力) 車道及び路肩 仕上厚4cm 締固め後密度　２．３５ｔ／m3	1	m2			SQ000017　00 単第0 -0015　表
Ａｓ殻運搬処理	0.03	m3			Y4999　レベル4
残土処理工（舗装版） ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型 As	0.03	m3			VSW604028　00 単第0 -0018　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 ｱｽﾌｧﾙﾄ殻(密度2.35t/m3)	0.03	m3			F02000　00 (有)トラスト
発生土処理	1	m3			Y4999　レベル4
残土処理工（残土） ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型 砂質土	1	m3			VSW605028　00 単第0 -0022　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費(リサイクルプラント) 砂・砂質土・礫質土	1	m3			F01000　00 黒瀬資源再利用ｾﾝﾀｰ(株)
管布設工	1	式			Y1K010102　レベル3
水道用硬質塩化ビニル管 HIVP φ50	0.7	m			Y4999　レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管 HIVP-TS φ50	0.7	m			V1006　00 単第0 -0061　表
エルボ HIVP φ50	1	個			Y4999　レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道用硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管継手 90°ｴﾙﾎﾞ HITS継手 φ50	1	個			TQ001697　00
ｷｬｯﾌﾟ HIVPφ50	1	個			Y4999　レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2]　，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
水道用硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管継手 ｷｬｯﾌﾟ HITS継手 φ50	1	個			TQ001825　00
ポリエチレン管(メカニカル継手)布設 φ100	1	口			Y4999　レベル4
ポリエチレン管(メカニカル継手)布設 呼び径 100㎜	1	口			SQ000035　00 単第0 -0051　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
空気弁BOX設置工 ﾎﾞｯｸｽ高H=0.60	1	箇所			Y4999　レベル4
空気弁BOX設置 ﾎﾞｯｸｽ高H=0.60	1	箇所			V3301　00 単第0 -0063　表
硬質ポリ塩化ビニル管 VU φ200	0.6	m			V3101　00 単第0 -0064　表
硬質塩化ビニル管据付工 φ50	1.0	m			Y4999　レベル4
硬質塩化ビニル管据付工 呼び径　５０㎜	1.0	m			SQ100　00 単第0 -0059　表
ＴＳ継手工 φ50	2	口			Y4999　レベル4
硬質塩化ビニル管継手工 呼び径　５０㎜ ＴＳ継手	2	口			SQ101　00 単第0 -0065　表
硬質塩化ビニル管切断工 φ50	1	口			Y4999　レベル4
硬質塩化ビニル管切断 呼び径　５０mm	1	口			SQ110　00 単第0 -0056　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ被覆工 φ100【材工共】	1	m			Y4999　レベル4
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ被覆工 φ100【材工共】	1	m			VSE400100　00 単第0 -0060　表
泥水処理工	1	式			Y2999　レベル2
泥水運搬処理	1	式			Y3999　レベル3
泥水運搬処理	1	m3			Y4999　レベル4
汚泥運搬工	1	式			V5000　00 単第0 -0067　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
無機性汚泥 カッター切断処理水	0.1	m3			F0200　00 ㈲ﾄﾗｽﾄ
交通管理工	1	式			Y2999　レベル2

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導員警備員	1	式			Y3999　レベル3
交通誘導員警備員B	16	人			Y4999　レベル4
交通誘導警備員B	16	人			R0369　00
直接工事費					
技術管理費					Z0006
技術管理費	1	式			YZZ06　レベル2
技術管理費	1	式			YZZ06001　レベル3
通水試験 給水車不要 PEP(EF)φ150	0.05	日			YZZ06001001レベル4
通水試験 管径：８００㎜以下 既設管で注水する	0.05	日			SQ400　00 単第0 -0069　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
通水試験 給水車不要 PEP(EF)φ100	0.04	日			YZZ06001001レベル4
通水試験 管径：８００㎜以下 既設管で注水する	0.04	日			SQ400　　00 単第0 -0069　表
共通仮設費率分額 計算情報…… 対象額…… 率……					対象額合計… 処分費……
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					対象額合計… 処分費……
工事原価					
一般管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正…… 対象額合計… 処分費……
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額…

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費計					
＊＊工事価格計＊＊					
＊＊消費税相当額計＊＊ 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊請負工事費計＊＊					

施工単価表

舗装版切断　SPK25040307　単第0 -0001　表

アスファルト舗装版　アスファルト舗装版厚15cm以下　1　m　当り

機械構成比: 15.05%　労務構成比: 58.43%　材料構成比: 26.52%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 700.44000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.24%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.39%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.81%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版切断　SPK25040307　単第0 -0001　表

アスファルト舗装版　アスファルト舗装版厚15cm以下　1　m　当り

機械構成比:　15.05%　労務構成比:　58.43%　材料構成比:　26.52%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　700.44000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=1　アスファルト舗装版 E=1　-(全ての費用)			B=1　アスファルト舗装版厚15cm以下		

施工単価表

舗装版取壊し積込工　SQ004　単第0 -0002　表

舗装厚　0cm超え10cm以下　100　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.420	人			
普通作業員	0.630	人			
機-1_バックホウ運転 クローラ[標準]山積0.28m3（平積0.2m3） 排出ガス対策型2次基準	3.350	時間			単第0-0003　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m2			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=1　舗装厚　0cm超え10cm以下 C=3　排出ガス対策型2次基準			B=3　バックホウ山積0.28m3(平積0.20m3)		

施工単価表

機-1_バックホウ運転　S9006　単第0 -0003　表

クローラ[標準]山積0.28m3（平積0.2m3）　排出ガス対策型2次基準　1　時間　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	0.16	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.90	L			
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	1	時間			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	時間			
A=1　クローラ[標準]山積0.28m3（平積0.2m3） C=0　労務単価の夜間等割増率 E=0.16　運転労務数量（人/h）標準=省略			B=1 D=3　排出ガス対策型2次基準 F=5.9　燃料消費量（L/h）標準=省略		

施工単価表

管路掘削　SQ005　単第0 -0004　表

クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)　100　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.900	人			
普通作業員	5.000	人			
機-1_バックホウ運転 クローラ[標準]山積0.28m3 (平積0.2m3) 排出ガス対策型2次基準	11.100	時間			単第0-0003　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m3			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=3　クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)			B=3　排出ガス対策型2次基準		

施工単価表

真砂詰工(管上20cm迄)　VSW101028　単第0 -0005　表

B＜1.0　ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型　1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
購入土砂（ほぐし） 設計CBR20以上	1.33	m3			カワモト組
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り　距離17.0km以下(12.0km超)	1.11	m3			単第0-0006　表
管路埋戻 BH投入・タンパ締固め クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)	1	m3			単第0-0007　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			

施工単価表

土砂等運搬　SPK25040002　単第0 -0006　表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)　DID区間有り　距離17.0km以下(12.0km超)　1　m3　当り

機械構成比: 26.52%　労務構成比: 61.90%　材料構成比: 11.58%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 4,194.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.52%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	11.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2　小規模 C=1　土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=51　距離17.0km以下(12.0km超)			B=5　バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=2　DID区間有り		

施工単価表

管路埋戻　　SQ006　　単第0 -0007　表

BH投入・タンパ締固め　　クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)　　100　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	6.8	人			
機-1_バックホウ運転 クローラ[標準]山積0.28m3（平積0.2m3） 排出ガス対策型2次基準	7.6	時間			単第0-0003　表
タンパ運転（賃料） 質量　６０～８０kg	3	日			単第0-0008　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m3			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=1　BH投入・タンパ締固め C=3　クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)			B=1　材料別途計上 D=3　排出ガス対策型2次基準		

施工単価表

タンパ運転（賃料）　S9000017　単第0 -0008　表

質量　６０～８０kg　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	5.00	L			
特殊作業員	1.00	人			
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	1.38	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　運転労務数量（人／日） C=1.38　機械賃料数量（供用日／日）			B=5　燃料消費量（L／日）		

施工単価表

埋戻工(管上20cm～路床天迄)　VSW112028　単第0 -0009　表

B＜1.0　ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型　1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
再生土（ほぐし）	1.33	m3			黒瀬資源再利用ｾﾝﾀｰ(株)
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り　距離12.0km以下(9.0km超)	1.11	m3			単第0-0010　表
管路埋戻 BH投入・タンパ締固め クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)	1	m3			単第0-0007　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			

施工単価表

土砂等運搬　SPK25040002　単第0 -0010　表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)　DID区間有り　距離12.0km以下(9.0km超)　1　m3　当り

機械構成比: 26.52%　労務構成比: 61.90%　材料構成比: 11.58%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 3,431.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.52%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	11.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2　小規模 C=1　土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=44　距離12.0km以下(9.0km超)			B=5　バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=2　DID区間有り		

施工単価表

フィルター層　SPK25040251　単第0 -0011　表

平均厚さ40mm以上60mm未満　再生砂　1　m2　当り

機械構成比:　5.74%　労務構成比:　84.27%　材料構成比:　9.99%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　990.13000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.11/平積0.09m3	3.55%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.11/平積0.09m3		MTPC00170 MTPT00170
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.08%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	24.41%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	23.80%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	21.36%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.05%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生砂	8.05%		再生砂		TTPC00011 TTPT00011

施工単価表

フィルター層　SPK25040251　単第0 -0011　表

平均厚さ40mm以上60mm未満　再生砂　1　m2　当り

機械構成比: 5.74%　労務構成比: 84.27%　材料構成比: 9.99%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 990.13000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=1　平均厚さ40mm以上60mm未満			B=1　再生砂		

施工単価表

路盤工　SQZ10　単第0 -0012　表

施工幅　1.8m未満　一層仕上り厚10cm　100　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.780	人			
再生クラッシャラン 30～0mm	12.700	m3			
タンパ運転（賃料） 質量　６０～８０kg	0.450	日			単第0-0013　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m2			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=1　施工幅　1.8m未満 C=10　一層仕上り厚（cm）			B=7　RC-30		

施工単価表

タンパ運転（賃料）　S9000017　単第0 -0013　表

質量　６０～８０kg　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	4.00	L			
特殊作業員	1.00	人			
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	1.61	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　運転労務数量（人／日） C=1.61　機械賃料数量（供用日／日）			B=4　燃料消費量（L／日）		

施工単価表

路盤工　SQZ10　単第0 -0014　表

施工幅　1.8m未満　一層仕上り厚15cm　100　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.780	人			
再生クラッシャラン 30～0mm	19.050	m3			
タンパ運転（賃料） 質量　６０～８０kg	0.450	日			単第0-0013　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m2			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=1　施工幅　1.8m未満 C=15　一層仕上り厚（cm）			B=7　RC-30		

施工単価表

アスファルト舗装工(人力)　SQ000017　単第0 -0015　表

車道及び路肩 仕上厚4cm　締固め後密度　２．３５ｔ／m3　100　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.400	人			
特殊作業員	0.800	人			
普通作業員	1.600	人			
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	10.058	t			
機-23_振動ローラ運転 (舗装用)ハンドガイド式_0.5～0.6t 普通型	0.400	日			単第0-0016　表
振動コンパクタ運転 質量４０～６０ｋｇ	0.800	日			単第0-0017　表
諸雑費	6	%			#09
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m2			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=4　仕上厚（cm） C=1　車道及び路肩 E=1　砂散布なし			B=8　再生密粒度As混合物（13） D=3　瀝青材料散布なし F=1　小型車割増なし		
G=1　普通型					

施工単価表

アスファルト舗装工(人力)　SQ000017　単第0 -0015　表

車道及び路肩 仕上厚4cm　締固め後密度　２．３５ｔ／m3　100　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

機-23_振動ローラ運転　S9000001　単第0 -0016　表

(舗装用)ハンドガイド式_0.5～0.6t　普通型　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	1	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.00	L			
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	1.23	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　(舗装用)ハンドガイド式_0.5～0.6t C=3　燃料消費量（L/日）			B=1　普通型 D=1.23　機械損料数量（供用日/日）		

施工単価表

振動コンパクタ運転　S9000003　単第0 -0017　表

質量４０～６０ｋｇ　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	5.00	L			
特殊作業員	1.00	人			
振動コンパクタ 前進型 運転質量40～60kg	1.40	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　質量４０～６０ｋｇ C=1.4　機械損料数量（供用日／日）			B=5　燃料消費量（Ｌ／日）		

施工単価表

残土処理工（舗装版）　VSW604028　単第0 -0018　表

ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型　As　100　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土運搬費(2t積、4t積) 運搬距離9.1ｋｍ　ＤＩＤ区間有り ４ｔ積 As塊・Co塊（無筋）	100	m3			単第0-0019　表
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m3			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			

施工単価表

発生土運搬費(2t積、4t積)　SQ007　単第0 -0019　表

運搬距離9.1ｋｍ　ＤＩＤ区間有り　４ｔ積 As塊・Co塊（無筋）　10　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ダンプトラック運転 オンロード・ディーゼル・４ｔ積級	1.170	日			単第0-0020　表 0.9*1.3
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m3			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=2　４ｔ積 C=9.1　運搬距離（ｋｍ） E=0　運搬日数			B=3　BH山積0.28m3(平積0.20m3) D=2　ＤＩＤ区間有り F=2　As塊・Co塊（無筋）		

施工単価表

ダンプトラック運転　S9050　単第0 -0020　表

オンロード・ディーゼル・４ｔ積級　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	32.00	L			
運転手(一般)	1.00	人			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 4t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック　４ｔ（良）	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=2　オンロード・ディーゼル・４ｔ積級 C=32　軽油消費量（Ｌ／日） E=1　路面状況：良好 G=0　労務単価の夜間等割増率			B=1　運転労務数量（人／日） D=1.29　機械損料数量（供用日／日） F=1		

施工単価表

残土処理工（舗装版）　VSW607028　単第0 -0021　表

ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型　Co　100　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土運搬費(2t積、4t積) 運搬距離9.1ｋｍ　ＤＩＤ区間有り ４ｔ積 As塊・Co塊（無筋）	100	m3			単第0-0019　表
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m3			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			

施工単価表

残土処理工（残土）　VSW605028　単第0 -0022　表

ﾊﾞｯｸﾎｳ 排出対策型　砂質土　100　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土運搬費(2t積、4t積) 運搬距離0.5ｋｍ　ＤＩＤ区間有り ４ｔ積 土砂	100	m3			単第0-0023　表
積込(ルーズ) 土砂 小規模(標準)	100	m3			単第0-0024　表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り　距離12.0km以下(9.0km超)	100	m3			単第0-0010　表
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m3			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			

施工単価表

発生土運搬費(2t積、4t積)　SQ007　単第0 -0023　表

運搬距離0.5ｋｍ　ＤＩＤ区間有り　４ｔ積 土砂　10　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ダンプトラック運転 オンロード・ディーゼル・４ｔ積級	0.250	日			単第0-0020　表
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m3			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=2　４ｔ積 C=0.5　運搬距離（ｋｍ） E=0　運搬日数			B=3　BH山積0.28m3(平積0.20m3) D=2　ＤＩＤ区間有り F=1　土砂		

施工単価表

積込(ルーズ)　SPK25040007　単第0 -0024　表

土砂　小規模(標準)　1　m3　当り

機械構成比:　26.01%　労務構成比:　62.89%　材料構成比:　11.10%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　1,093.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	26.01%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	62.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	11.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂			B=4　小規模(標準)		

施工単価表

伏越工　　VSW001　　単第0 -0025　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 土砂 現場制約あり	0.35	m3			単第0-0026　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

床掘り　　SPK25040015　　単第0 -0026　表

土砂 現場制約あり　　1　m3　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 100.00%　材料構成比: 0.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 10,668.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	100.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂 E=1　-(全ての費用)			B=6　現場制約あり		

施工単価表

ポリエチレン管据付工　　SQ105　　単第0 -0027　表

呼び径　　１５０㎜　　10　　m　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.18	人			
普通作業員	0.26	人			
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=9　　呼び径　１５０㎜					

施工単価表

ポリエチレン管（融着接合）継手工　VPE10050　単第0 -0028　表

φ150　2　口　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ポリエチレン管（融着接合）継手工 呼び径150㎜ 2口継手（標準）	1	箇所			単第0-0029　表
＊＊＊　合計　＊＊＊	2	口			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			

施工単価表

ポリエチレン管（融着接合）継手工　SQ108　単第0 -0029　表

呼び径150㎜　2口継手（標準）　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.140	人			0.14*1
普通作業員	0.140	人			0.14*1
諸雑費	14.0	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=8　呼び径150㎜			B=1　2口継手（標準）		

施工単価表

空気弁設置工　VSWH7301511　単第0 -0030　表

150-PE両挿-0.8（耐震補強金具含む）　東広島市型　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
フランジ継手工 呼び径：φ７５（８０）㎜ ＪＷＷＡ７．５Ｋ	2	口			単第0-0031　表
空気弁及び空気弁座設置 人力施工 呼び径 13～25㎜ 空気弁設置	1	基			単第0-0032　表
1種普通ふた(JISA5372)240 330×45×600 参考質量21kg	1	枚			
フランジ耐震補強金具取付工 φ 75（ﾌﾗﾝｼﾞ継手＋ﾌﾗﾝｼﾞ耐震補強金具設置 ）	3	箇所			単第0-0033　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

フランジ継手工　　SQ048　　単第0 -0031　表

呼び径：φ７５（８０）㎜　　ＪＷＷＡ７．５Ｋ　　1　　口　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.060	人			
普通作業員	0.060	人			
雑材料	1	%			#06
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=2　呼び径：φ７５（８０）㎜ C=2　鋳鉄管 E=0　割増係数			B=1　ＪＷＷＡ７．５Ｋ（Ｆ１２） D=1　接合		

施工単価表

空気弁及び空気弁座設置　SQ164　単第0 -0032　表

人力施工 呼び径 13～25㎜　空気弁設置　1　基　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.05	人			
普通作業員	0.10	人			
諸雑費	1	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	基			
A=2　人力施工 C=1　呼び径 13～25㎜			B=1　空気弁設置		

施工単価表

フランジ耐震補強金具取付工　VFH1000751　単第0 -0033　表

φ 75（ﾌﾗﾝｼﾞ継手＋ﾌﾗﾝｼﾞ耐震補強金具設置　）　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
フランジ継手工（ﾌﾗﾝｼﾞ継手＋ﾌﾗﾝｼﾞ耐震補強 呼び径：φ７５（８０）㎜ ＪＷＷＡ１０Ｋ	1	口			単第0-0034　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

フランジ継手工（ﾌﾗﾝｼﾞ継手＋ﾌﾗﾝｼﾞ耐震補強　SQ048　　単第0 -0034　表

呼び径：φ７５（８０）㎜　ＪＷＷＡ１０Ｋ　　1　口　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.187	人			0.11*1.7
普通作業員	0.187	人			0.11*1.7
雑材料	1	%			#06
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=2　呼び径：φ７５（８０）㎜ C=2　鋳鉄管 E=1.7　割増係数			B=2　ＪＷＷＡ１０Ｋ　（Ｆ１５） D=1　接合		

施工単価表

空気弁BOX設置工【材工共】　VSB2001501　単第0 -0035　表

口径 φ150～，土被り 0.80，高さ 0.65　東広島市型　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
空気弁用　鉄蓋 φ500 東広島市形	1	組			
ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製ﾏﾝﾎｰﾙ φ500　調整ﾘﾝｸﾞ H=50	1	個			
ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製ﾏﾝﾎｰﾙ φ500　上部壁 H=200	1	個			
ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製ﾏﾝﾎｰﾙ φ500　下部壁 H=300	1	個			
ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製ﾏﾝﾎｰﾙ φ500　底板 H=40	1	個			
普通作業員	0.19	人			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

空気弁設置工（管材費）　VSWH7301512　単第0 -0036　表

150-PE両挿-0.8（耐震補強金具含む）　東広島市型　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ﾌﾗﾝｼﾞ付T字管（鋳鉄製、PEP両挿） φ150×φ75 PEP　GF形、ｶﾞｽｹｯﾄ含む	1	個			消火栓用
ＤＣＩＰフランジ短管 φ　７５×１００㎜ ７．５Ｋ　ＧＦ　内面エポキシ粉体塗装	1	本			
仕切弁・空気弁・消火栓等材料 補修弁（ﾎﾞｰﾙ式、内外面粉体塗装） φ75　H=150　GF形（7.5K）	1	基			
空気弁FCD製ﾌﾗﾝｼﾞ形(7.5K) 急速空気弁 内面粉体 管径　20㎜　乙	1	個			
ﾌﾗﾝｼﾞ用ｺﾞﾑﾊﾟｯｷﾝ（GF形1号） φ75 SBR	2	枚			
フランジ耐震補強金具 φ75（離脱防止性能3DKN） ﾎﾞﾙﾄﾅｯﾄ、ﾜｯｼｬｰ含む	1	組			
補修弁用フランジ耐震補強金具 φ75（離脱防止性能3DKN） 1次側（ﾎﾞﾙﾄﾅｯﾄ、ﾜｯｼｬｰ含む）	1	組			
補修弁用フランジ耐震補強金具 φ75（離脱防止性能3DKN） 2次側（ﾎﾞﾙﾄﾅｯﾄ、ﾜｯｼｬｰ含む）	1	組			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

ポリエチレン管切断　　SQ110　　単第0 -0037　表

呼び径　１５０mm　　1　　口　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.020	人			
普通作業員	0.020	人			
雑材料	7.000	%			#06
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=2　　ポリエチレン管切断			B=11　　呼び径	１５０mm	

施工単価表

仕切弁ボックス撤去　　V00010061　　単第0 -0038　表

H=600　　1　　箇所　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄蓋撤去工 円形１号（φ２５０）	1	個			単第0-0039　表
レジンコンクリート製ボックス撤去工 円形　１号　上部壁　　２５０×１５０	1	個			単第0-0040　表
レジンコンクリート製ボックス撤去工 円形　１号　下部壁　　２５０×３００	1	個			単第0-0041　表
レジンコンクリート製ボックス撤去工 円形　１号　底版　　２５０×　４０	1	個			単第0-0042　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

鉄蓋撤去工　　SQ184　　単第0 -0039　表

円形１号（φ２５０）　　1　個　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.036	人			0.06*0.6
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	個			
A=2　撤去 C=0　無収縮モルタル単価（円／m3）Ａ＝１時入力			B=1　円形１号（φ２５０） D=0　鉄蓋単価（円／枚）Ａ＝１時入力		

施工単価表

レジンコンクリート製ボックス撤去工　SQ167　単第0 -0040　表

円形　１号　上部壁　２５０×１５０　1　個　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.006	人			0.01*0.6
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	個			
A=2　撤去			B=3　円形　１号　上部壁	２５０×１５０	

施工単価表

レジンコンクリート製ボックス撤去工　SQ167　単第0 -0041　表

円形　１号　下部壁　　２５０×３００　　1　個　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.006	人			0.01*0.6
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	個			
A=2　撤去			B=7　円形　１号　下部壁　２５０×３００		

施工単価表

レジンコンクリート製ボックス撤去工　SQ167　単第0 -0042　表

円形　１号　底版　２５０×　４０　1　個　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.006	人			0.01*0.6
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	個			
A=2　撤去			B=9　円形　１号　底版	２５０×　４０	

施工単価表

ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ被覆工　VSE400150　単第0 -0043　表

φ150【材工共】　100　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.35	人			
普通作業員	0.35	人			
ポリエチレンスリーブ φ１５０	132	m			
管明示ﾃｰﾌﾟ 幅 50㎜ 長さ20m 青地白文字 西暦表示	4.2	巻			
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

管埋設シート工　　VSE500　　単第0 -0044　表

巾15cm 2倍折込式【材工共】　　地色:青,文字色:白　　100　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
管埋設ｼｰﾄ 巾15cm　2倍折込式 地色：青色、文字色：白色	100	m			
管明示シート工（青地，白文字）	100	m			単第0-0045　表
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

管明示シート工（青地，白文字）　SQ061　単第0 -0045　表

100　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.400	人			
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　１条 C=1　水道用			B=1　別途計上		

施工単価表

ﾛｹｰﾃｨﾝｸﾞﾜｲﾔｰ設置工　VSE700　単第0 -0046　表

被覆外径φ4.4mm【材工共】　100　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ﾛｹｰﾃｨﾝｸﾞﾜｲﾔｰ 被覆外径φ4.4mm	110	m			
普通作業員	0.1	人			
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

ポリエチレン管据付工　　SQ105　　単第0 -0047　表

呼び径　　１００㎜　　10　　m　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.12	人			
普通作業員	0.20	人			
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=8　　呼び径　１００㎜					

施工単価表

ポリエチレン管（融着接合）継手工　VPE100100　単第0 -0048　表

φ100　2　口　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ポリエチレン管（融着接合）継手工 呼び径100㎜ 2口継手（標準）	1	箇所			単第0-0049　表
＊＊＊　合計　＊＊＊	2	口			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			

施工単価表

ポリエチレン管（融着接合）継手工　SQ108　単第0 -0049　表

呼び径100㎜　2口継手（標準）　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.120	人			0.12*1
普通作業員	0.120	人			0.12*1
諸雑費	14.0	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=7　呼び径100㎜			B=1　2口継手（標準）		

施工単価表

ポリエチレン管(メカニカル継手)布設　VPE100261　単第0 -0050　表

φ100　取外し　1　口　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ポリエチレン管(メカニカル継手)布設 呼び径 100㎜	1	口			単第0-0051　表
全体割増		式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			

施工単価表

ポリエチレン管(メカニカル継手)布設　SQ000035　単第0 -0051　表

呼び径 100mm　1　口　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.040	人			
普通作業員	0.040	人			
諸雑費	1	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=3　呼び径 100mm					

施工単価表

空気弁設置工　VSWH7301011　単第0 -0052　表

100-PE両挿-0.8（耐震補強金具含む）　東広島市型　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
フランジ継手工 呼び径：φ７５（８０）㎜ ＪＷＷＡ７．５Ｋ	2	口			単第0-0031　表
空気弁及び空気弁座設置 人力施工 呼び径 13～25㎜ 空気弁設置	1	基			単第0-0032　表
1種普通ふた(JISA5372)240 330×45×600 参考質量21kg	1	枚			
フランジ耐震補強金具取付工 φ 75（ﾌﾗﾝｼﾞ継手＋ﾌﾗﾝｼﾞ耐震補強金具設置 ）	3	箇所			単第0-0033　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

空気弁BOX設置工【材工共】　VSB2000751　単第0 -0053　表

口径 φ75･φ100, 土被り 0.80, 高さ 0.65　東広島市型　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
空気弁用　鉄蓋 φ500 東広島市形	1	組			
ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製ﾏﾝﾎｰﾙ φ500　調整ﾘﾝｸﾞ H=50	1	個			
ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製ﾏﾝﾎｰﾙ φ500　上部壁 H=200	1	個			
ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製ﾏﾝﾎｰﾙ φ500　下部壁 H=300	1	個			
ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製ﾏﾝﾎｰﾙ φ500　底板 H=40	1	個			
普通作業員	0.19	人			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

空気弁設置工（管材費）　VSWH7301012　単第0 -0054　表

100-PE両挿-0.8（耐震補強金具含む）　東広島市型　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ﾌﾗﾝｼﾞ付T字管（鋳鉄製、PEP両挿） φ100×φ75 PEP　GF形、ｶﾞｽｹｯﾄ含む	1	個			消火栓用
ＤＣＩＰフランジ短管 φ　７５×１００㎜ ７．５Ｋ　ＧＦ　内面エポキシ粉体塗装	1	本			
仕切弁・空気弁・消火栓等材料 補修弁（ﾎﾞｰﾙ式、内外面粉体塗装） φ75　H=150　GF形（7.5K）	1	基			
空気弁FCD製ﾌﾗﾝｼﾞ形(7.5K) 急速空気弁 内面粉体 管径　20㎜　乙	1	個			
ﾌﾗﾝｼﾞ用ｺﾞﾑﾊﾟｯｷﾝ（GF形1号） φ75 SBR	2	枚			
フランジ耐震補強金具 φ75（離脱防止性能3DKN） ﾎﾞﾙﾄﾅｯﾄ、ﾜｯｼｬｰ含む	1	組			
補修弁用フランジ耐震補強金具 φ75（離脱防止性能3DKN） 1次側（ﾎﾞﾙﾄﾅｯﾄ、ﾜｯｼｬｰ含む）	1	組			
補修弁用フランジ耐震補強金具 φ75（離脱防止性能3DKN） 2次側（ﾎﾞﾙﾄﾅｯﾄ、ﾜｯｼｬｰ含む）	1	組			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

ポリエチレン管切断　　SQ110　　単第0 -0055　表

呼び径　１００mm　　1　　口　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.020	人			
普通作業員	0.020	人			
雑材料	7.000	%			#06
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=2　　ポリエチレン管切断			B=9　　呼び径	１００mm	

施工単価表

硬質塩化ビニル管切断　　SQ110　　単第0 -0056　表

呼び径　５０mm　　1　　口　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.010	人			
普通作業員	0.010	人			
雑材料	1.000	%			#06
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=1　　硬質塩化ビニル管切断			B=7　　呼び径	５０mm	

施工単価表

吸出防止剤設置工　　V0022　　単第0 -0057　表

φ100　　1　　箇所　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
吸出防止剤 φ100用	1	個			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

撤去硬質塩化ビニル管吊上げ積込み　SQ000011　単第0 -0058　表

呼び径　５０㎜　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
硬質塩化ビニル管据付工 呼び径　５０㎜	1.00	m			単第0-0059　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=7　呼び径　５０㎜			B=0　割増係数		

施工単価表

硬質塩化ビニル管据付工　SQ100　単第0 -0059　表

呼び径　５０㎜　10　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.100	人			0.1*1
普通作業員	0.180	人			0.18*1
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=7　呼び径　５０㎜			B=0　割増係数		

施工単価表

ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｽﾘｰﾌﾞ被覆工　VSE400100　単第0 -0060　表

φ100【材工共】　100　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.3	人			
普通作業員	0.3	人			
ポリエチレンスリーブ φ１００	137.5	m			
管明示ﾃｰﾌﾟ 幅 50㎜ 長さ20m 青地白文字 西暦表示	3.1	巻			
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管　V1006　単第0 -0061　表

HIVP-TS φ50　4　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
水道用耐衝撃性硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管 HIVP-TS φ50×4.0M	1	本			
＊＊＊　合計　＊＊＊	4	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

ポリエチレン管(メカニカル継手)布設　SQ000035　単第0 -0062　表

呼び径 150㎜　1　口　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.050	人			
普通作業員	0.050	人			
諸雑費	1	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=4　呼び径 150㎜					

施工単価表

空気弁BOX設置　　V3301　　単第0 -0063　表

ﾎﾞｯｸｽ高H=0.60　　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.15	人			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

硬質ポリ塩化ビニル管　V3101　単第0 -0064　表

VU φ200　4　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径200(216×6.5×4)	1	本			
＊＊＊　合計　＊＊＊	4	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

硬質塩化ビニル管継手工　SQ101　単第0 -0065　表

呼び径　５０㎜　ＴＳ継手　1　口　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.020	人			0.02*1
普通作業員	0.020	人			0.02*1
諸雑費	1	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=7　呼び径　５０㎜ C=0　割増係数			B=1　ＴＳ継手		

施工単価表

小口径管ねじ込み接合　　SQ000033　　単第0 -0066　表

呼び径 50㎜　　2　口　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.020	人			
普通作業員	0.050	人			
諸雑費	3	%			#09
＊＊＊　合計　＊＊＊	2	口			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	口			
A=6　　呼び径 50㎜					

施工単価表

汚泥運搬工　　V5000　　単第0 -0067　表

1　式　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
汚泥吸排車運転 積載質量3.1～3.5t 吸入管径75㎜	0.070	日			単第0-0068　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			
A=0.07　運搬日数					

施工単価表

汚泥吸排車運転　　V5001　　単第0 -0068　表

積載質量3.1～3.5t 吸入管径75㎜　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	49.6	L			
汚泥吸排車 トラック架装型 積載質量3.1～3.5ｔ　吸入管径φ75㎜	1.33	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			

施工単価表

通水試験　　SQ400　　単第0 -0069　表

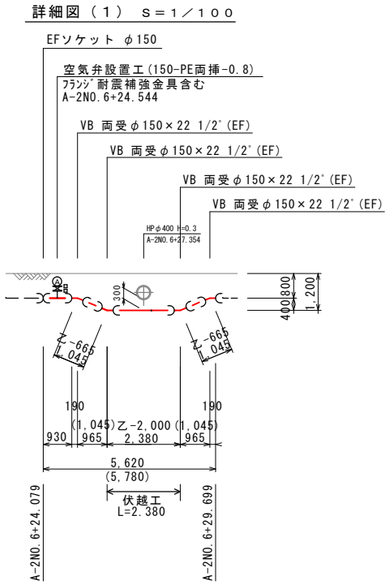
管径：８００㎜以下　　既設管で注水する　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	3.0	人			
普通作業員	3.0	人			
諸雑費	20	%			#01
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　既設管で注水する			B=0　歩掛補正係数		

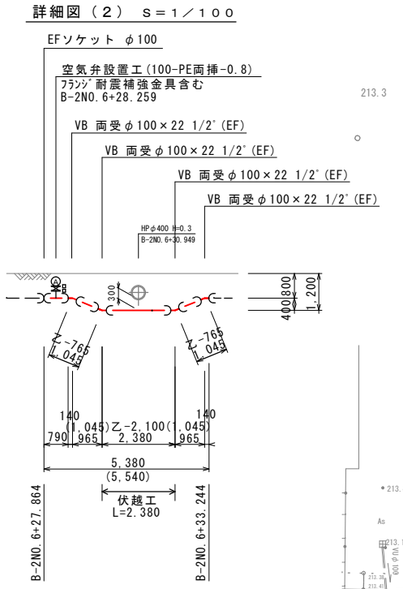
平面図　S=1/250

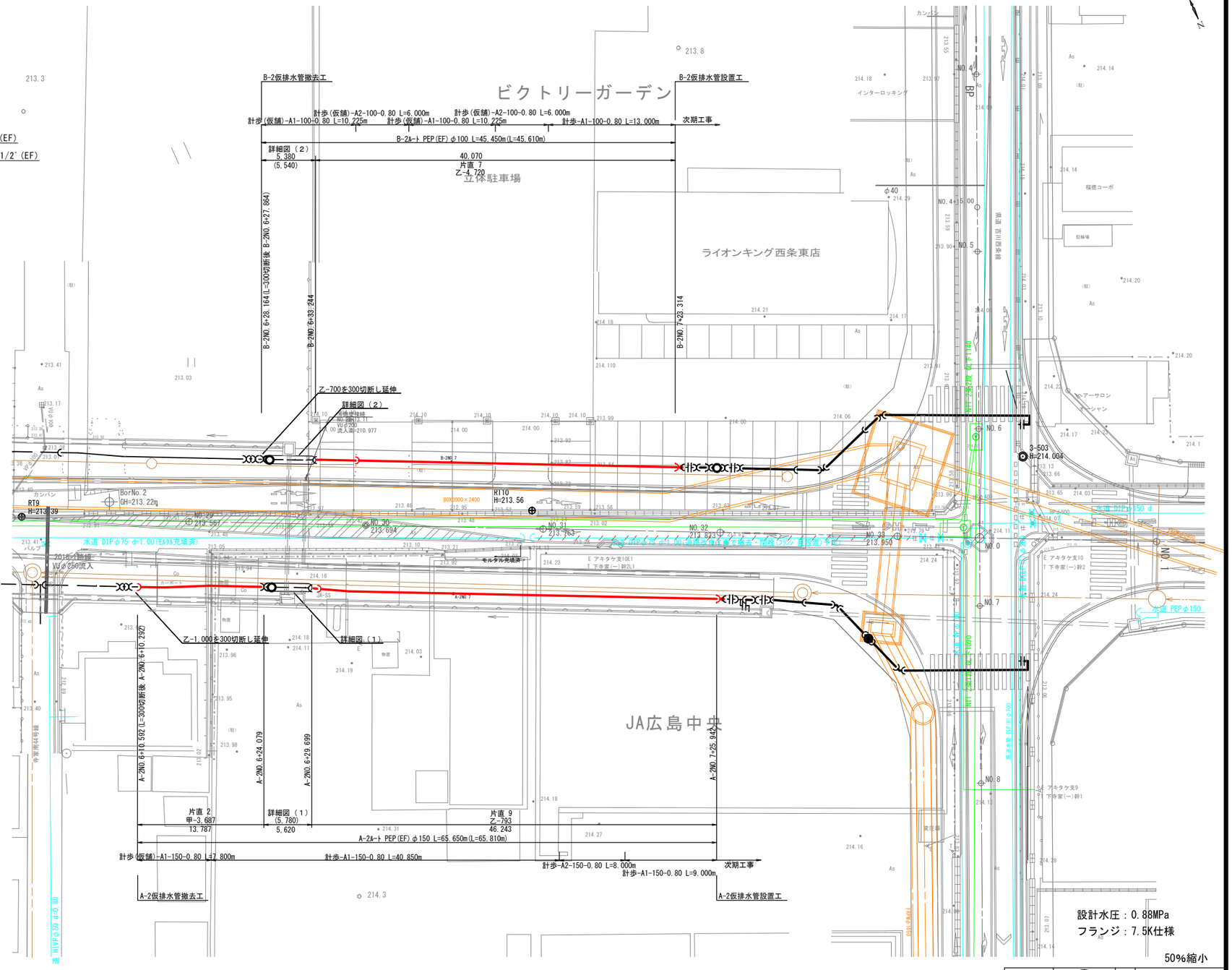
積算参考図

詳細図（１）　S＝１／１００

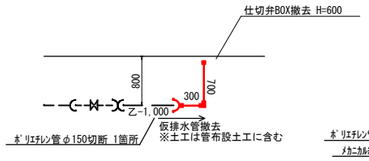


詳細図（２）　S＝１／１００

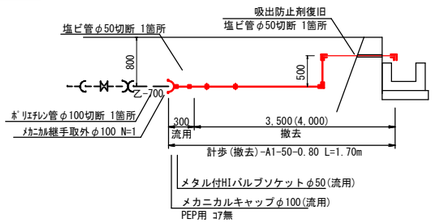




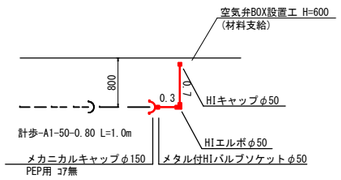
A-2仮排水管撤去工



B-2仮排水管撤去工

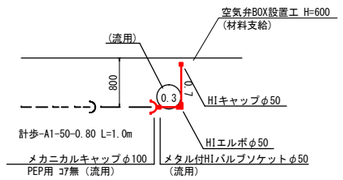


A-2仮排水管設置工



※管末及び仮排水管設置位置については、
現地確認後とする。

B-2仮排水管設置工



※管末及び仮排水管設置位置については、
現地確認後とする。

※既存のCo構造物等に損傷を与えないように、ゴムマット等を用いて十分に養生を行ったうえで施工を進めること。

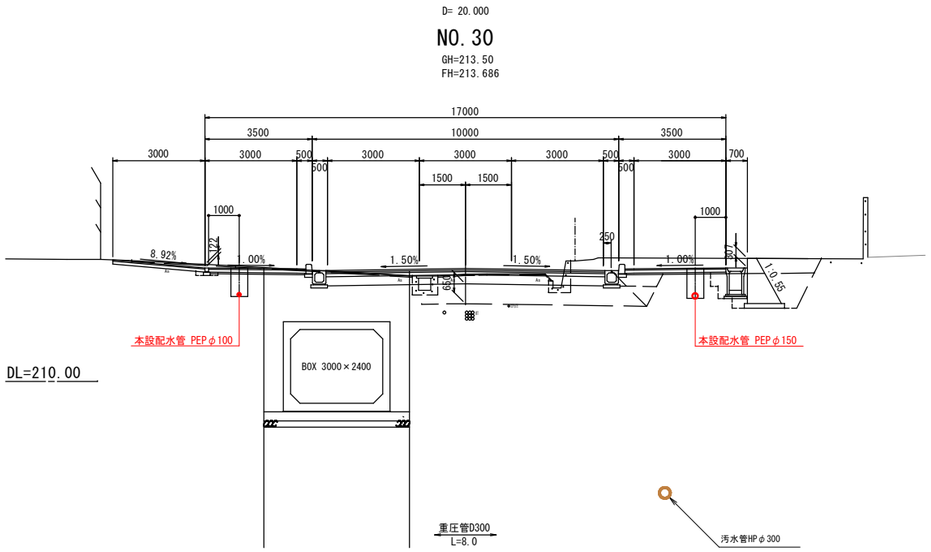
設計水圧：0.88MPa
フランジ：7.5K仕様

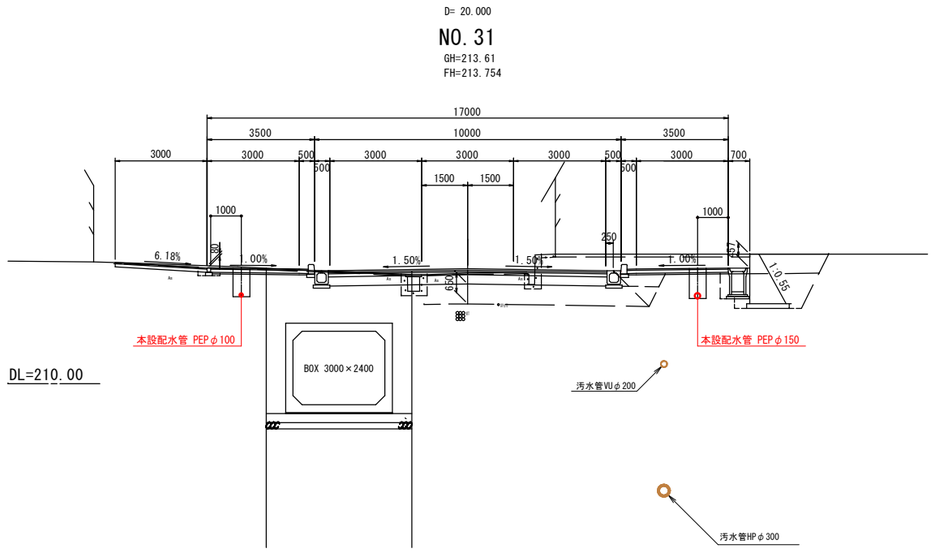
50%縮小

図面番号	3/5	縮尺	図　示
工　種	令和7年度　上水道拡張事業ほか 西条第二地区（西条中央巡回線）配水管布設工事		
種　別	平面図		
工事箇所	東広島市西条町寺家		
広島県水道広域連合企業団 東広島事務所			

積算参考図

横断図　S=1/100





50%縮小

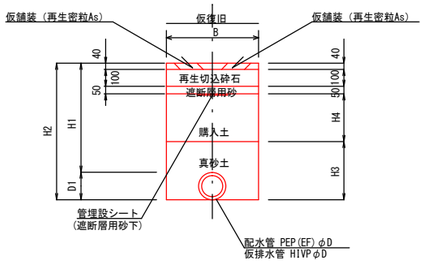
図面番号	4/5	縮尺	S=1/100
工　種	令和7年度　上水道拡張事業ほか 西条第二地区（西条中央巡回線）配水管布設工事		
種　別	横断図		
工事箇所	東広島市西条町寺家		
広島県水道広域連合企業団 東広島事務所			

床掘標準断面図　S=1/20

積算参考図

計歩(仮舗)-A1-D-H

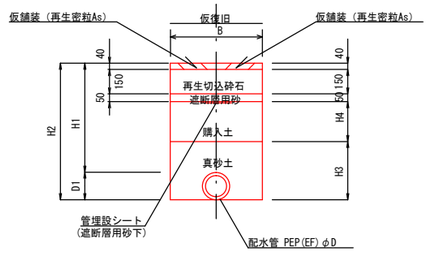
舗装構成　仮復旧　再生密粒度アスコン　t=4cm
路盤　再生切込砕石(RC-30)　t=10cm
フィルター層　遮断層用砂　t=5cm



記号	D	D1	B	H1	H2	H3	H4	備考
計歩(仮舗)- A1- 150 - 0.80	150	180	600	800	980	380	410	
計歩(仮舗)- A1- 100 - 0.80	100	130	600	800	930	330	410	
計歩(撤去)- A1- 50 - 0.80	50	60	600	800	860	0	670	B-2仮排水管撤去

計歩(仮舗)-A2-D-H

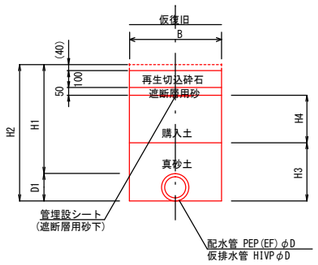
舗装構成　仮復旧　再生密粒度アスコン　t=4cm
路盤　再生切込砕石(RC-30)　t=15cm
フィルター層　遮断層用砂　t=5cm



記号	D	D1	B	H1	H2	H3	H4	備考
計歩(仮舗)- A2- 100 - 0.80	100	130	600	800	930	330	410	

計歩-A1-D-H

舗装構成　(仮復旧　再生密粒度アスコン　t=4cm)
路盤　再生切込砕石(RC-30)　t=10cm
フィルター層　遮断層用砂　t=5cm

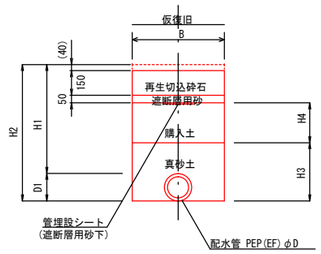


※施工基面は路盤とする。

記号	D	D1	B	H1	H2	H3	H4	備考
計歩- A1- 150 - 0.80	150	180	600	800	980	380	410	
計歩- A1- 100 - 0.80	100	130	600	800	930	330	410	
計歩- A1- 50 - 0.80	50	60	600	800	860	260	410	A-2・B-2仮排水管

計歩-A2-D-H

舗装構成　(仮復旧　再生密粒度アスコン　t=4cm)
路盤　再生切込砕石(RC-30)　t=15cm
フィルター層　遮断層用砂　t=5cm



※施工基面は路盤とする。

記号	D	D1	B	H1	H2	H3	H4	備考
計歩- A2- 150 - 0.80	150	180	600	800	980	380	360	

図面番号	5/5	縮尺	S=1/20
工　種	令和7年度　上水道拡張事業ほか 西条第二地区（西条中央巡回線）配水管布設工事		
種　別	床掘標準断面図		
工事箇所	東広島市西条町寺家		
広島県水道広域連合企業団 東広島事務所			

令和7年度　上水道拡張事業ほか
西条第二地区（西条中央巡回線）配水管布設工事

当初

広島県水道広域連合企業団　東広島事務所

PEP(EF) ϕ 150

φ150　土 工 延 長

計 算 書

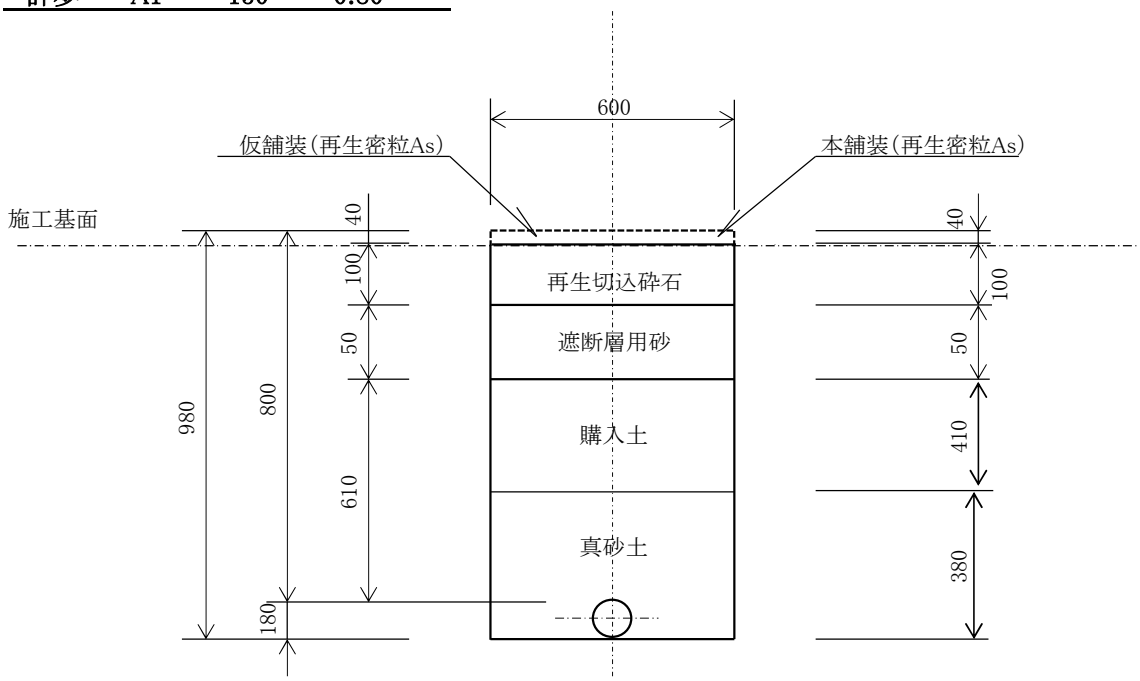
種　別	規　格	算　式	数　量
計歩-A1-150-0.80	真砂土入替	平面図　平面図 40.850 + 9.000 = 49.850	49.9 m
計歩-A2-150-0.80	真砂土入替	平面図 8.000 = 8.000	8.0 m
計歩(仮舗)-A1-150-0.80	真砂土入替	平面図 7.800 = 7.800	7.8 m
		計 65.650	

No.1

土工集計表　　φ150　PEP

工　　種		計歩-A1-150-0.80			計歩-A2-150-0.80			計歩(仮舗)-A1-150-0.80										設計書 計上値
		L= 49.9 m			L= 8.0 m			L= 7.8 m			L= m			L= m				
名　称	規　格	数 量	延　長	計	数 量	延　長	計	数 量	延　長	計	数 量	延　長	計	数 量	延　長	計	小 計	合 計
舗装版切断工	As t=15cm以下							2.00	7.8	15.6							15.6	16 m
舗装版破砕工	As t=10cm以下							0.60	7.8	4.7							4.7	5 m^2
掘削工	機械掘削	0.56	49.9	27.9	0.56	8.0	4.5	0.56	7.8	4.4							36.8	37 m^3
埋戻し工	真 砂 土	0.20	49.9	10.0	0.20	8.0	1.6	0.20	7.8	1.6							13.2	13 m^3
埋戻し工	購 入 土	0.25	49.9	12.5	0.22	8.0	1.8	0.25	7.8	2.0							16.3	16 m^3
下層路盤工	再生切込砕石 t=15cm																	m^2
上層路盤工	再生粒調砕石 t=12cm																	m^2
遮断層用砂	t=5cm	0.60	49.9	29.9	0.60	8.0	4.8	0.60	7.8	4.7							39.4	39 m^2
路盤工	再生切込砕石 t=15cm				0.60	8.0	4.8										4.8	5 m^2
路盤工	再生切込砕石 t=10cm	0.60	49.9	29.9				0.60	7.8	4.7							34.6	35 m^2
仮復旧工	As t=4cm							0.60	7.8	4.7							4.7	5 m^2
AS殻処分工	Asガラ(車道) (2.35t/m^3)							0.02	7.8	0.2							0.5 0.2	(0.5 t) 0.2 m^3
残土処分工	土　　砂	0.56	49.9	27.9	0.56	8.0	4.5	0.56	7.8	4.4							36.8	37 m^3
伏越工		2.38															2.4	2.4 m

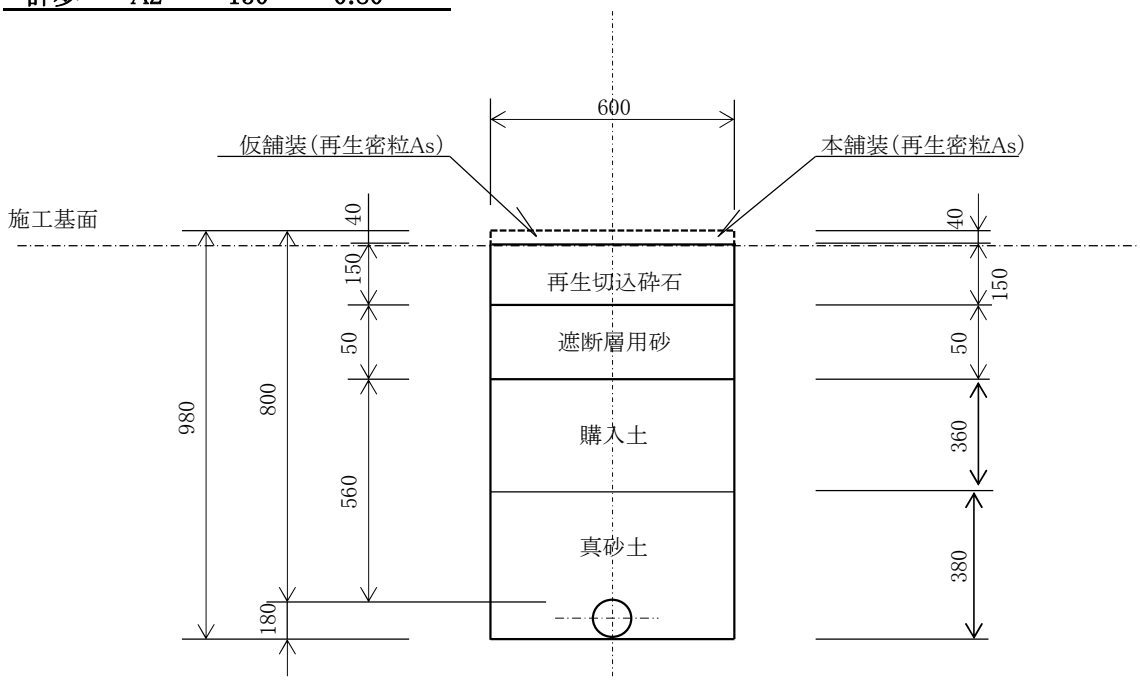
計歩 － A1 － 150 － 0.80



(1m当り)

名　　称	規　格	算　　式	数　　量
機械掘削	砂質土	0.60 × 0.94	0.56 m^3
真砂詰工	管天20cmまで	0.60 × 0.38 － 1/4 × π × 0.18 ^{2}	0.20 m^3
埋　戻　工	購入土	0.60 × 0.41	0.25 m^3
遮断層用砂	t= 5cm	1.00 × 0.60	0.60 m^2
路　盤　工	再生切込砕石 t= 10cm	1.00 × 0.60	0.60 m^2
残土処理	土　砂	掘削土量	0.56 m^3

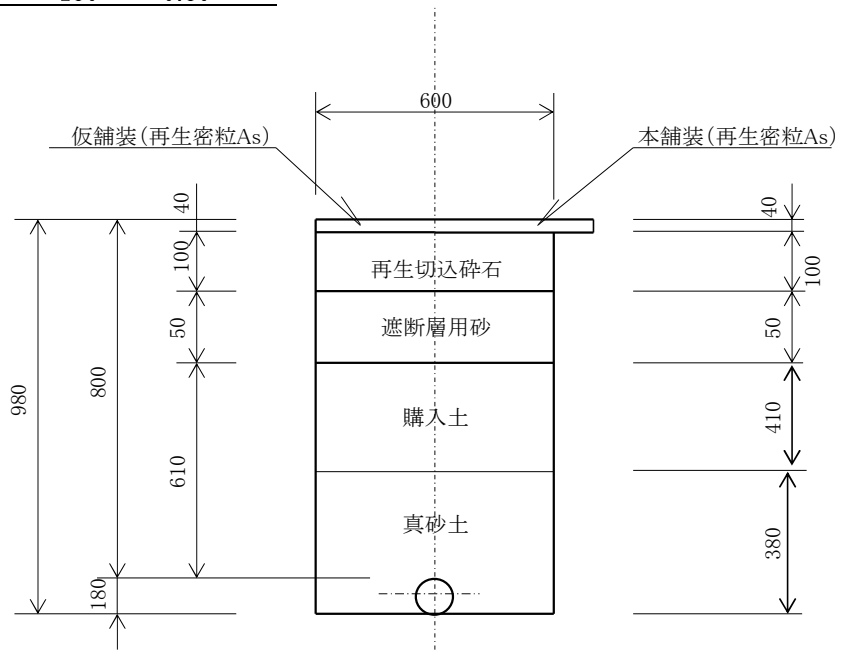
計歩 － A2 － 150 － 0.80



(1m当り)

名　　称	規　格	算　　式	数　　量
機械掘削	砂質土	0.60 × 0.94	0.56 m^3
真砂詰工	管天20cmまで	0.60 × 0.38 － 1/4 × π × 0.18^2	0.20 m^3
埋　戻　工	購入土	0.60 × 0.36	0.22 m^3
遮断層用砂	t= 5cm	1.00 × 0.60	0.60 m^2
路　盤　工	再生切込砕石 t= 15cm	1.00 × 0.60	0.60 m^2
残土処理	土　砂	掘削土量	0.56 m^3

計歩(仮舗) － A1 － 150 － 0.80



(1m当り)

名　　称	規　　格	算　　式	数　　量
舗 装 切 断	As t=15cm以下	1.00 × 2	2.00 m
舗装版取壊	As t=10cm以下	1.00 × 0.60	0.60 m^2
機 械 掘 削	砂質土	0.60 × 0.94	0.56 m^3
真 砂 詰 工	管天20㎝まで	0.60 × 0.38 － 1/4 × π × 0.18^2	0.20 m^3
埋　戻　工	購入土	0.60 × 0.41	0.25 m^3
遮断層用砂	t= 5cm	1.00 × 0.60	0.60 m^2
路　盤　工	再生切込砕石 t= 10cm	1.00 × 0.60	0.60 m^2
仮　復　旧	再生密粒度As As t=4cm	1.00 × 0.60	0.60 m^2
残 土 処 分	Asガラ	0.60 × 0.04	0.02 m^3
残 土 処 理	土　砂	掘削土量	0.56 m^3

材 料 集 計 表　No.1　　φ150　PEP

管　　種	形 状 寸 法	1個当り延長	平面図										合 計	
			本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長
片受直管	φ150× 5,050	5.050	9+2 11	55.550									12	切管+1 55.550
プレーンエンド直管	φ150× 5,050	5.050											1	切管+1
甲 切 管	φ150 PEP	切管表より	(1)	3.687									(1)	3.687
乙 切 管	φ150 PEP	〃	(4)	4.123									(4)	4.123
両受チーズ	φ150× φ100	0.500												
(EFチーズH寸法)	φ150× φ150	0.400												
両受チーズ	φ150× φ75	0.500												
両受フランジ付チーズ	φ150× φ75	0.500												
ソケット	φ150 EF		1										1	
片受Sベンド	φ150× 600H	1.469												
両受ベンド	φ150× 22 1/2°	0.380	4	1.520									4	1.520
仕切弁設置工	150-PE両挿-0.8	1.020												
消火栓設置工	ﾌﾗﾝｼﾞ補強金具(3DkN)含む 150-PE両挿-0.8	0.930												
空気弁設置工	ﾌﾗﾝｼﾞ補強金具(3DkN)含む 150-PE両挿-0.8	0.930	1	0.930									1	0.930
		計		65.810										65.810

材　料　集　計　表　No.2　　φ150　PEP

管　　種	形 状 寸 法	1個当り延長	平面図										合 計	
			本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長
管埋設シート	W=15cm	(平面延長)		65.650										65.650
ﾛｹｰﾃｨﾝｸﾞﾜｲﾔｰ		(管体延長)		65.810										65.810
管明示テープ				65.810										3.3 巻 65.810

切　管　調　書

No.	甲切管	乙 切 管					合計	残管	管切断
						小計			(×)
1	平面図 3.687 ×	平面図 0.793 ×				0.793	4.480	0.570	2
2		詳細図(1) 2.000 ×	詳細図(1) 0.665 ×	詳細図(1) 0.665 ×		3.330	3.330	1.720	3
合計	3.687					4.123	7.810	2.290	5

布 設 工

φ150 PEP

名　　称	形 状 寸 法	数　量	摘　　要
ポリエチレン管据付工	φ150	65.8 m	65.810
EF継手工	φ150	22 口	片直 12 + 両受22.5 4×2 + ソケット 1×2
ポリエチレン管切断工	φ150	6 口	既設管起点 1 + 切管 5
仕切弁ボックス撤去	H=0.6	1 箇所	
Co殻処分	仕切弁BOX	0.1 m^3	47.6+18.0+34.0+40.0＝139.6kg
空気弁設置工	150-PE両挿-0.8	1 箇所	※ﾌﾗﾝｼﾞ耐震補強金具込み
管明示テープ	天端テープのみ	65.8 m	3.3巻
ポリスリーブ被覆工		1.0 m	空気弁 1
埋設シート工	W=15cm	65.7 m	
ﾛｹｰﾃｨﾝｸﾞﾜｲﾔｰ設置工		65.8 m	
通水試験工	φ150　給水車不要	0.05 日	65.810 ÷ 1250 m/日

PEP(EF) ϕ 100

φ100　土 工 延 長

計 算 書

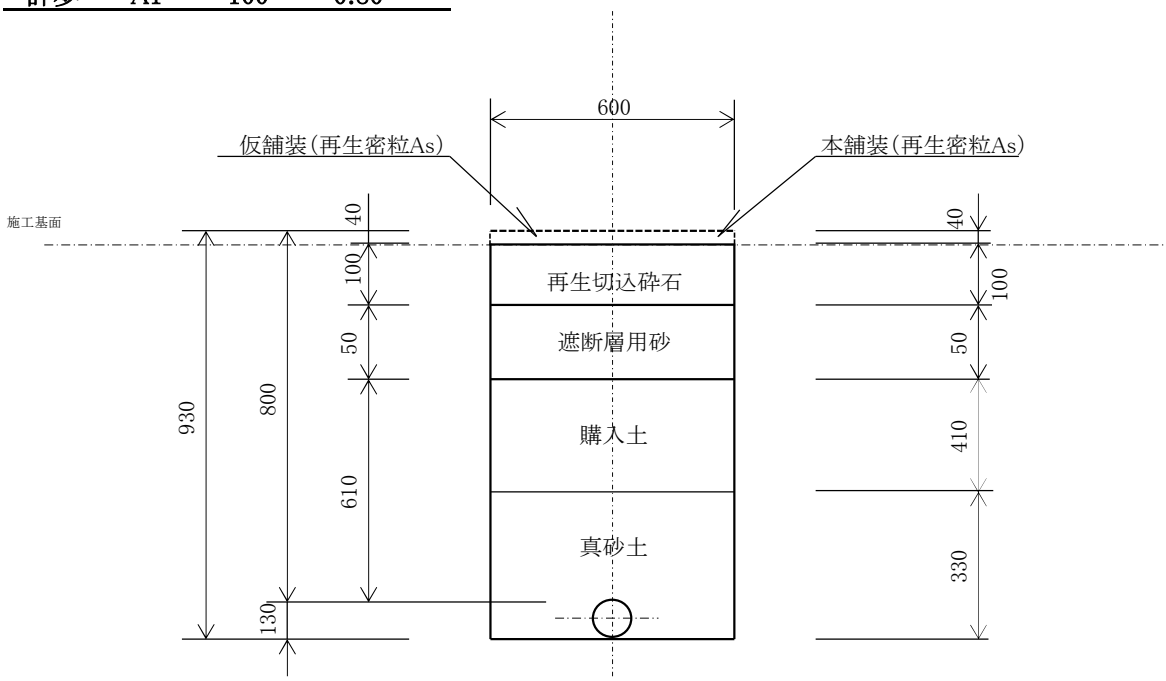
種別	規格	算式	数量
計歩-A1-100-0.8	真砂土入替	平面図 13.000 = 13.000	13.0 m
計歩(仮舗)-A1-100-0.8	真砂土入替	平面図　平面図 10.225 + 10.225 = 20.450	20.5 m
計歩(仮舗)-A2-100-0.8	真砂土入替	平面図　平面図 6.000 + 6.000 = 12.000	12.0 m
		計 45.450	

No.1

土工集計表　　φ100 PEP

工　種		計歩-A1-100-0.8			計歩(仮舗)-A1-100-0.8			計歩(仮舗)-A2-100-0.8										設計書 計上値
		L= 13.0 m			L= 20.5 m			L= 12.0 m			L= m			L= m				
名　称	規　格	数 量	延　長	計	数 量	延　長	計	数 量	延　長	計	数 量	延　長	計	数 量	延　長	計	小計	合計
舗装版切断工	As t=15cm以下				2.00	20.5	41.0	2.00	12.0	24.0							65.0	65 m
舗装版破砕工	As t=10cm以下				0.60	20.5	12.3	0.60	12.0	7.2							19.5	20 m^2
掘削工	機械掘削	0.53	13.0	6.9	0.53	20.5	10.9	0.53	12.0	6.4							24.2	24 m^3
埋戻し工	真 砂 土	0.18	13.0	2.3	0.18	20.5	3.7	0.18	12.0	2.2							8.2	8 m^3
埋戻し工	購 入 土	0.25	13.0	3.3	0.25	20.5	5.1	0.22	12.0	2.6							11.0	11 m^3
下層路盤工	再生切込砕石 t=15cm																	m^2
上層路盤工	再生粒調砕石 t=12cm																	m^2
遮断層用砂	t=5cm	0.60	13.0	7.8	0.60	20.5	12.3	0.60	12.0	7.2							27.3	27 m^2
路盤工	再生切込砕石 t=15cm							0.60	12.0	7.2							7.2	7 m^2
路盤工	再生切込砕石 t=10cm	0.60	13.0	7.8	0.60	20.5	12.3										20.1	20 m^2
仮復旧工	As t=3cm																	m^2
仮復旧工	As t=4cm				0.60	20.5	12.3	0.60	12.0	7.2							19.5	20 m^2
AS殻処分工	Asガラ(車道) (2.35t/m^3)				0.02	20.5	0.4	0.02	12.0	0.2							1.4 0.6	(1.4 t) 1 m^3
残土処分工	土　砂	0.53	13.0	6.9	0.53	20.5	10.9	0.53	12.0	6.4							24.2	24 m^3
伏越工		2.38															2.4	2.4 m

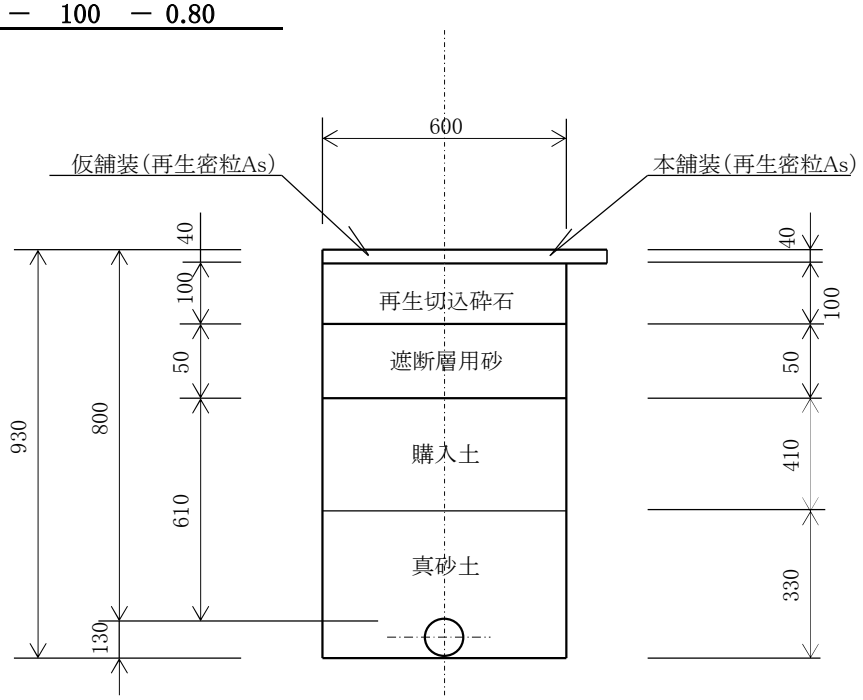
計歩 － A1 － 100 － 0.80



(1m当り)

名　　称	規　　格	算　　式	数　　量
機械掘削	砂質土	0.60 × (0.93 － 0.04)	0.53 m^3
真砂詰工	管天20cmまで	0.60 × 0.33 － 1/4 × π × 0.13^2	0.18 m^3
埋戻工	購入土	0.60 × 0.41	0.25 m^3
遮断層用砂	t= 5cm	1.00 × 0.60	0.60 m^2
路盤工	再生切込砕石 t= 10cm	1.00 × 0.60	0.60 m^2
残土処理	土砂	掘削土量	0.53 m^3

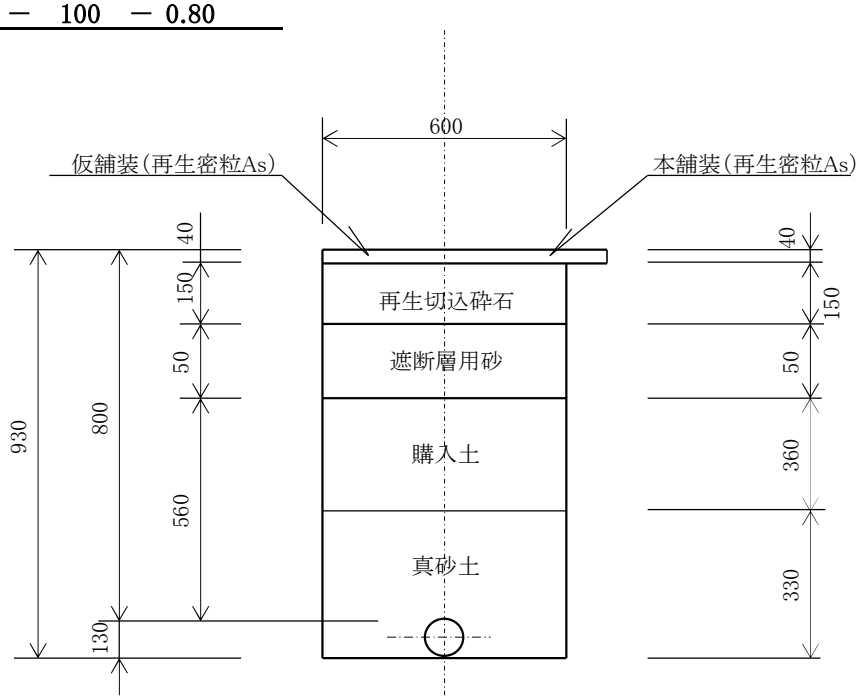
計歩(仮舗) ― A1 ― 100 ― 0.80



(1m当り)

名　　称	規　格	算　　式	数　　量
舗 装 切 断	As t=15cm以下	1.00 × 2	2.00 m
舗装版取壊	As t=10cm以下	1.00 × 0.60	0.60 m^2
機 械 掘 削	砂質土	0.60 × (0.93 ― 0.04)	0.53 m^3
真 砂 詰 工	管天20cmまで	0.60 × 0.33 ― 1/4 × π × 0.13^2	0.18 m^3
埋　戻　工	購入土	0.60 × 0.41	0.25 m^3
遮断層用砂	t= 5cm	1.00 × 0.60	0.60 m^2
路　盤　工	再生切込砕石 t= 10cm	1.00 × 0.60	0.60 m^2
仮　復　旧	再生密粒度As As t=4cm	1.00 × 0.60	0.60 m^2
残 土 処 分	Asガラ	0.60 × 0.04	0.02 m^2
残 土 処 理	土　砂	掘削土量	0.53 m^3

計歩(仮舗) ― A2 ― 100 ― 0.80



(1m当り)

名　　称	規　格	算　　式	数　　量
舗 装 切 断	As t=15cm以下	1.00 × 2	2.00 m
舗装版取壊	As t=10cm以下	1.00 × 0.60	0.60 m^2
機 械 掘 削	砂質土	0.60 × (0.93 ― 0.04)	0.53 m^3
真 砂 詰 工	管天20cmまで	0.60 × 0.33 ― 1/4 × π × 0.13^2	0.18 m^3
埋 戻 工	購入土	0.60 × 0.36	0.22 m^3
遮断層用砂	t= 5cm	1.00 × 0.60	0.60 m^2
路 盤 工	再生切込砕石 t= 15cm	1.00 × 0.60	0.60 m^2
仮 復 旧	再生密粒度As As t=4cm	1.00 × 0.60	0.60 m^2
残 土 処 分	Asガラ	0.60 × 0.04	0.02 m^2
残 土 処 理	土 砂	掘削土量	0.53 m^3

材 料 集 計 表　　φ100　PEP

管　　種	形 状 寸 法	1個当り延長	平面図										合 計	
			本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長
片受直管	φ100× 5,050	5.050	7	35.350									7	35.350
プレーンエンド直管	φ100× 5,050	5.050											2	切管+2
甲 切 管	φ100 PEP	切管表より												
乙 切 管	φ100 PEP	〃	(4)	8.350									(4)	
両受ベンド	φ100× 45°	0.380												
両受ベンド	φ100× 22 1/2°	0.280	4	1.120									4	1.120
片受ベンド	φ100× 45°	0.490												
両受チーズ	φ100× φ50	0.140												
両受チーズ	φ100× φ75	0.140												
両受チーズ	φ100× φ100	0.140												
ソケット	φ100 EF		1										1	
(両受チーズ)	H寸法 φ150× φ100	0.400												
(両受チーズ)	H寸法 φ100× φ100	0.300												
仕切弁設置工	100-PE両挿-0.8	0.860												
空気弁設置工	ﾌﾗﾝｼﾞ補強金具(3DkN)含む 100-PE両挿-0.8	0.790	1	0.790									1	0.790

材　料　集　計　表　　φ100　PEP

管　　種	形 状 寸 法	1個当り延長	平面図										合 計	
			本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長
		計		45.610										45.610
管埋設シート	W=15cm	(平面延長)		45.450										45.450
ﾛｹｰﾃｨﾝｸﾞﾜｲﾔｰ		(管体延長)		45.610										45.610
管明示テープ				45.610										2.3 巻 45.610

切　管　調　書

No.	甲切管	乙 切 管					合計	残管	管切断
						小計			(×)
1		平面図 4.720 ×				4.720	4.720	0.330	1
2		詳細図(2) 0.765 ×	詳細図(2) 0.765 ×	詳細図(2) 2.100 ×		3.630	3.630	1.420	3
合計						8.350	8.350	1.750	4

布 設 工

φ100 PEP

名　　称	形 状 寸 法	数 量	摘　　要
ポリエチレン管据付工	φ100	45.6 m	45.610
EF継手工	φ100	17 口	片直 7 + 両受22.5 4×2 + ソケット 1×2
ポリエチレン管(メカニカル継手)布設	取外し φ100	1 口	メカキャップ 1
ポリエチレン管切断工	φ100	5 口	既設管 1 + 切管 4
塩ビ管切断工	φ50	2 口	既設ドレン 2
吸出防止剤設置工	φ100	1 箇所	既設擁壁
既設管撤去吊上積込工	HIVP φ50	4.0 m	仮設ドレン
空気弁設置工	100-PE両挿-0.8	1 箇所	
管明示テープ	天端テープのみ	45.6 m	2.3巻
ポリスリーブ被覆工	φ100	1.0 m	空気弁 1
埋設シート工	W=15cm	45.5 m	
ロケーティングワイヤー設置工		45.6 m	
通水試験工	φ100 給水車不要	0.04 日	45.610 ÷ 1250 m/日

排水管φ50(φ150)

φ150ドレン　　土 工 延 長　　計 算 書

種　　別	規　　格	算　　式	数　　量
計歩-A1-50-0.80	真砂土入替	A-2仮排水管設置工 1.000　　= 1.000	1.0　m
		計　1.000	

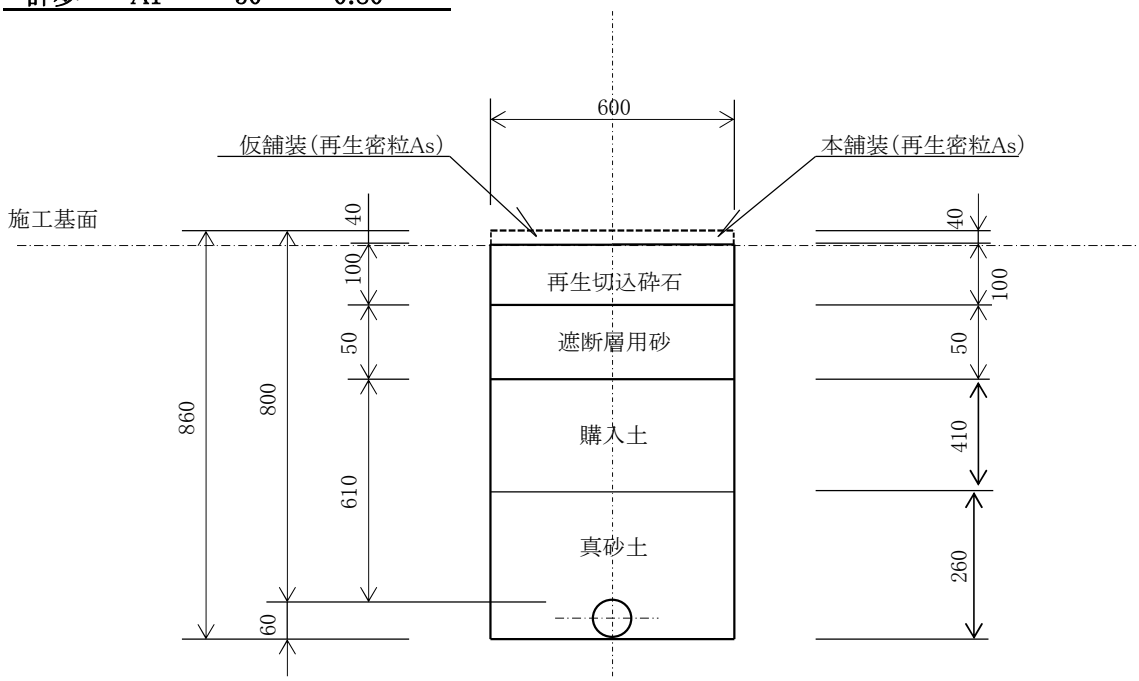
No.1

土工集計表

150ドレン PEP

工　　種					計歩-A1-50-0.80													設計書 計上値
		L= m			L= 1.0 m			L= m			L= m			L= m				
名　称	規　格	数 量	延　長	計	数 量	延　長	計				数 量	延　長	計				小 計	合 計
舗装版切断工	As t=15cm以下																	m
舗装版破砕工	As t=10cm以下																	m^2
掘削工	機械掘削				0.49	1.0	0.5										0.5	1 m^3
埋戻し工	真 砂 土				0.15	1.0	0.2										0.2	0.2 m^3
埋戻し工	購 入 土				0.25	1.0	0.3										0.3	0.3 m^3
下層路盤工	再生切込砕石 t=15cm																	m^2
上層路盤工	再生粒調砕石 t=12cm																	m^2
遮断層用砂	t=5cm				0.60	1.0	0.6										0.6	1 m^2
路盤工	再生切込砕石 t=15cm																	m^2
路盤工	再生切込砕石 t=10cm				0.60	1.0	0.6										0.6	1 m^2
仮復旧工	As t=4cm																	m^2
AS殻処分工	Asガラ(車道) (2.35t/m^3)																	t) m^3
残土処分工	土　　砂				0.49	1.0	0.5										0.5	1 m^3

計歩 － A1 － 50 － 0.80



(1m当り)

名　　称	規　格	算　　式	数　　量
機械掘削	砂質土	0.60 × 0.82	0.49 m^3
真砂詰工	管天20cmまで	0.60 × 0.26 － 1/4 × π × 0.06 ^{2}	0.15 m^3
埋　戻　工	購入土	0.60 × 0.41	0.25 m^3
遮断層用砂	t= 5cm	1.00 × 0.60	0.60 m^2
路　盤　工	再生切込砕石 t= 10cm	1.00 × 0.60	0.60 m^2
残土処理	土　砂	掘削土量	0.49 m^3

材 料 集 計 表

排水管φ50(φ150)

管　　種	形 状 寸 法	1個当り延長	A-2仮排水管設置工										合 計	
			本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長
PEP 両受ベンド	φ50× 90°（EF）	0.320												
メカニカルキャップ	PEP コア無 φ150		1										1	
空気弁ボックス	材料流用 H=0.6		(1)										(1)	
		計												
HIVP 直管	φ50			1.000										1.000
HIVP エルボ	φ50×90°		1										1	
HIVP メタル付バルブソケット	φ50		1										1	
HIVP キャップ	φ50		1										1	
		計		1.000										1.000
		合計		1.000										1.000
管埋設シート	W=15cm	（平面延長）		仮設のため計上しない										
ﾛｹｰﾃｨﾝｸﾞﾜｲﾔｰ		（管体延長）		仮設のため計上しない										
管明示テープ				仮設のため計上しない										巻

布 設 工

排水管φ50(φ150)

名　　称	形 状 寸 法	数　量	摘　　要
ポリエチレン管(メカニカル継手)布設	φ150	1 口	ﾒｶｷｬｯﾌﾟ 1
空気弁ボックス設置工	材料支給 H=0.6 VUφ200 L=0.6含む	1 ヶ所	1
塩ビ管据付工	φ50	1.0 m	
TS継手工	φ50	3 口	ｴﾙﾎﾞ　　ﾊﾞﾙｿｹ 1×2　+　1
鋼管継手工	ねじ込み接合 φ50	1 口	ﾊﾞﾙｿｹ 1
塩ビ管切断工	φ50	2 口	2
ポリスリーブ被覆工	φ150	1.0 m	ﾒｶｷｬｯﾌﾟ 1　×　1.0m

排水管φ50(φ100)

φ100　土 工 延 長

計 算 書

種　別	規　格	算　式	数　量
計歩-A1-50-0.8	真砂土入替	B-2仮排水管設置工 1.000 = 1.000	1.0 m
計歩(撤去)-A1-50-0.8	購入土入替	B-2仮排水管撤去工 1.700 = 1.700	1.7 m
		計 2.700	

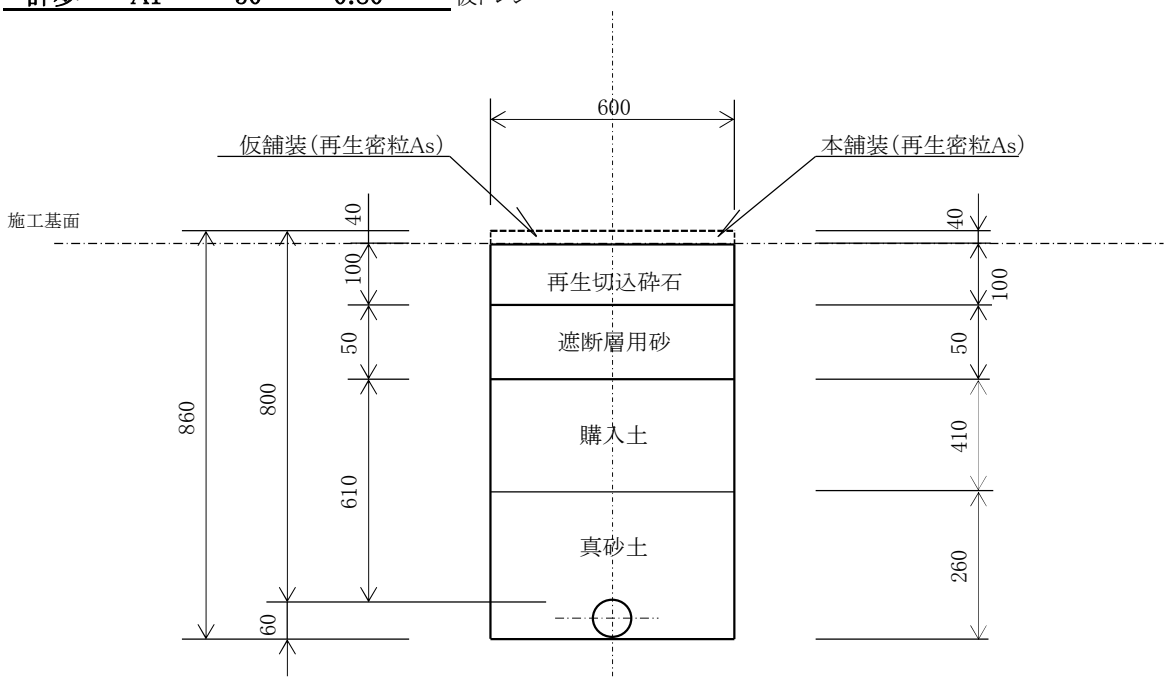
No.1

土工集計表

φ100 PEP

工　　種		計歩-A1-50-0.8			計歩(撤去)-A1-50-0.8													設計書 計上値
		L= 1.0 m			L= 1.7 m													
名　称	規　格	数 量	延　長	計	数 量	延　長	計										小計	合計
舗装版切断工	As t=15cm以下				2.00	1.7	3.4										3.4	3 m
舗装版破砕工	As t=10cm以下				0.60	1.7	1.0										1.0	1 m^2
掘削工	機械掘削	0.49	1.0	0.5	0.49	1.7	0.8										1.3	1 m^3
埋戻し工	真 砂 土	0.15	1.0	0.2													0.2	0.2 m^3
埋戻し工	購 入 土	0.25	1.0	0.3	0.40	1.7	0.7										1.0	1 m^3
下層路盤工	再生切込砕石 t=15cm																	m^2
上層路盤工	再生粒調砕石 t=12cm																	m^2
遮断層用砂	t=5cm	0.60	1.0	0.6	0.60	1.7	1.0										1.6	2 m^2
路盤工	再生切込砕石 t=15cm																	m^2
路盤工	再生切込砕石 t=10cm	0.60	1.0	0.6	0.60	1.7	1.0										1.6	2 m^2
仮復旧工	As t=3cm																	m^2
仮復旧工	As t=4cm				0.60	1.7	1.0										1.0	1 m^2
AS殻処分工	Asガラ(車道) (2.35t/m^3)				0.02	1.7	0.03										0.07 0.03	(0.1 t) 0.03 m^3
残土処分工	土　　砂	0.49	1.0	0.5	0.49	1.7	0.8										1.3	1 m^3

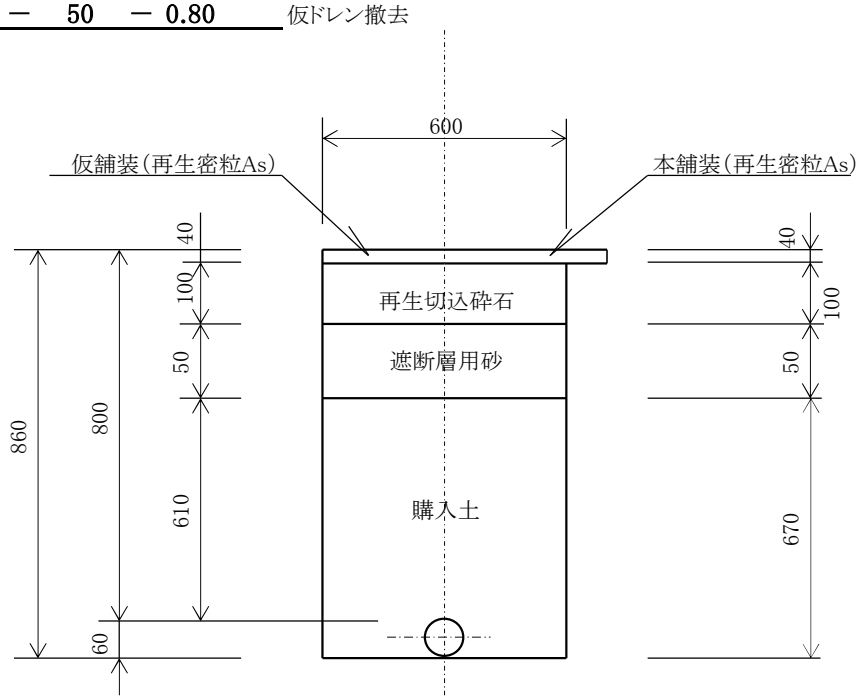
計歩 － A1 － 50 － 0.80 仮ドレン



(1m当り)

名　　称	規　格	算　　式	数　　量
機械掘削	砂質土	0.60 × (0.86 － 0.04)	0.49 m^3
真砂詰工	管天20cmまで	0.60 × 0.26 － 1/4 × π × 0.06^2	0.15 m^3
埋戻工	購入土	0.60 × 0.41	0.25 m^3
遮断層用砂	t= 5cm	1.00 × 0.60	0.60 m^2
路盤工	再生切込砕石 t= 10cm	1.00 × 0.60	0.60 m^2
残土処理	土砂	掘削土量	0.49 m^3

計歩(撤去) ― A1 ― 50 ― 0.80 仮ドレン撤去



(1m当り)

名　　称	規　　格	算　　式	数　　量
舗 装 切 断	As t=15cm以下	1.00 × 2	2.00 m
舗装版取壊	As t=10cm以下	1.00 × 0.60	0.60 m^2
機 械 掘 削	砂質土	0.60 × (0.86 ― 0.04) － $1/4 \times \pi \times 0.06^2$	0.49 m^3
埋　戻　工	購入土	0.60 × 0.67	0.40 m^3
遮断層用砂	t= 5cm	1.00 × 0.60	0.60 m^2
路　盤　工	再生切込砕石 t= 10cm	1.00 × 0.60	0.60 m^2
仮　復　旧	再生密粒度As As t=4cm	1.00 × 0.60	0.60 m^2
残 土 処 分	Asガラ	0.60 × 0.04	0.02 m^2
残 土 処 理	土　砂	掘削土量	0.49 m^3

材 料 集 計 表

排水管φ50(φ100)

管　　種	形 状 寸 法	1個当り延長	B-2仮排水管設置工		B-2仮排水管設置工								合 計	
			本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長
メカニカルキャップ	PEP (コア無)材料流用 φ100		(1)										(1)	
空気弁ボックス	材料支給 H=0.6		(1)										(1)	
		計												
HIVP 直管	φ50			0.700	※0.3mは流用									0.700
HIVP エルボ	φ50×90°		1										1	
HIVP キャップ	φ50		1										1	
		計		0.700										0.700
		合計		0.700										0.700
管埋設シート	W=15cm	(平面延長)		仮設のため計上しない										
ﾛｹｰﾃｨﾝｸﾞﾜｲﾔｰ		(管体延長)		仮設のため計上しない										
管明示テープ				仮設のため計上しない										

布 設 工

排水管φ50(φ100)

名　　称	形 状 寸 法	数　量	摘　　要
ポリエチレン管(メカニカル継手)布設	φ100	1 口	メカキャップ 1
空気弁ボックス設置工	材料支給 H=0.6 VUφ200 L=0.6含む	1 ヶ所	
塩ビ管据付工	φ50	1.0 m	0.3+0.7
TS継手工	φ50	2 口	エルボ・ソケット 1×2
塩ビ管切断工	φ50	1 口	1
ポリスリーブ被覆工	φ100	1.0 m	メカキャップ 1 × 1.0m